



siren™ Jukebox

製品登録

SIREN™ を Sonic Foundry にオンラインで登録するには、インストール時に登録ウィザードの説明に従ってください。SIREN を登録すると、テクニカルサポート、製品アップデートの通知、登録ユーザーのみに提供される特別キャンペーンなどがご利用いただけます。

また、Sonic Foundry の製品登録によって、ソフトウェア著作権の侵害を防止し、登録ユーザーにサポートを独占提供することが可能になります。

注記：別の製品に無料の SIREN XPress が付属していた場合は、[ヘルプ]メニューの[SIREN の登録]を選択してオンラインで登録してください。インターネットアクセスがない場合は、電話で SIREN XPress を登録できます。平日の営業時間中に下記の番号のいずれかにおかけください。

登録アシスタンス

インターネットアクセスのない方は、登録サポート（英語）をご利用いただけます。下記のカスタマサービス部までご連絡ください。

登録アシスタンスが必要な場合は、通常の業務時間中に次の番号に電話してください：

電話 / ファックス

1-800-577-6642
(フリーダイヤル)

+800-000-76642
(フリーダイヤル)

+608-204-7703

1-608-250-1745 (ファックス)

国

米国、カナダ、およびバージン諸島

オーストラリア、デンマーク、フランス、ドイツ、イタリア、スウェーデン、英国、オランダ、および日本

その他の国

すべての国

カスタマ サービス / セールス

カスタマ サービス オプションの詳細リストについては、www.sonicfoundry.com をご覧ください。通常の業務時間中の電話によるサポート：

電話 / ファックス / 電子メール	国
1-800-577-6642(フリーダイヤル)	米国、カナダ、およびバージン諸島
+800-000-76642(フリーダイヤル)	オーストラリア、デンマーク、フランス、ドイツ、イタリア、スウェーデン、英国、オランダ、および日本
+608-204-7703	その他の国
1-608-250-1745 (ファックス)	すべての国
customerservice@sonicfoundry.com	

テクニカル サポート

テクニカル サポート オプションの詳細リストについては、www.sonicfoundry.com/support をご覧ください。

- サポート オプションを聞くには、608-256-5555 に電話してください。

Sonic Foundry, Inc.

1617 Sherman Avenue
Madison, WI 53704
U. S. A.

このマニュアルに含まれている情報は、事前の通知なしに変更される場合があります、Sonic Foundry の約定を表すものではありません。このマニュアルで説明するソフトウェアは、ライセンス契約または非開示契約の条項に従って提供されます。ライセンス契約書はソフトウェアを合法に使用するための条項と条件を指定しています。このマニュアルを Sonic Foundry, Inc. の書面による事前の許可なく複製したり転送することは、購入者が個人で使用する目的以外、いかなる形態または手段によっても禁じられています。

Sonic Foundry および SIREN は、Sonic Foundry, Inc. の登録商標です。このマニュアルに記載されているその他の製品はすべて、それぞれの所有者の商標または登録商標です。

© 1999-2001 Sonic Foundry, Inc.

siren™ Jukebox

目次

製品登録	i
概要	3
はじめに	3
本書の使い方	3
SIREN の特徴	4
システムの必要条件	4
登録	5
メディア ファイル	8
オンライン ヘルプを使用する	9
SIREN の設定	10
SIREN の	
パネル	11
メイン ウィンドウ	11
パネル	12
SIREN ウィンドウをカスタマイズする	20
メディアの整理	25
メディアの整理	25
カスタム プレイリスト	33
データベースのクリーニング	36

メディアの詳細管理	37
SIREN による メディアの 再生	47
現在のプレイリスト	47
メディア ファイルを再生する	48
CD を再生する	53
CD からビデオ ファイルを見る	55
インターネット ラジオを再生する	55
CD からの ミュージックのリッピング	57
メディア ファイルの場所を選択する	57
リッピング形式を指定する	57
CD からコンピュータにリッピングする	59
カスタム CD	61
カスタム CD を作成するように SIREN を設定する	62
カスタム オーディオ CD を作成する	62
カスタム データ CD を作成する	63
焼き付けリストをラベルにエクスポートする	65
ポータブルプレーヤー	67
SIREN の自動トランスコードを設定する	67
ミュージックをポータブルプレーヤーにダウンロードする	68
ポータブルプレーヤーを管理する	72
索引	73



概要

はじめに

SIREN 2.0 の日本語版がついに Sonic Foundry より発売されました。SIREN はオーディオ CD、ミュージック ファイル、ビデオをコンピュータやインターネットから再生するソフトウェアプログラムです。そのほか、お気に入りの CD コレクションのミュージックをコンピュータにエンコード (リッピング) したり、カスタム CD (SIREN Jukebox のみ) を焼き付けたり、ポータブル プレーヤーにミュージックをダウンロードすることもできます。

SIREN では、メディアを自作のメディア ライブラリに整理して、膨大なコレクションの中から曲やビデオを簡単に探し出すことができます。また、再生する順序やメディアの種類を定義するカスタム プレイリストも作成できます。

SIREN は、オーディオ ファイルをエンコードして圧縮することにより、効率的な保管と簡単な配布を可能にします。

本書の使い方

SIREN のフルバージョンの購入をご希望でない場合は、アプリケーションの機能に制限のある SIREN XPress バージョンを無料でご使用いただけます。このマニュアルは SIREN Jukebox のフルバージョンおよび SIREN XPress のユーザー向けに提供されています。混乱を避けるため、SIREN のフルバージョンのみに含まれている機能には次のアイコンが付いています。



さらに、SIREN XPress のみの関連項目も必要に応じて明記されています。

SIREN の特徴

SIREN を使用すると、次のようにメディアのコレクションの作成と管理ができます。

- CD やメディア ファイルを再生する。
- CD からコンピュータのハード ドライブにミュージックをリッピングして再生する。
- メディアをカスタム プレイリストに整理する。
- すべてのミュージックのアーティスト、アルバム、曲のタイトルをライブラリに保管する。
- トラックを評価し、後でお気に入りの曲のリストを表示したり並べ替えたりする。
- ミュージック ライブラリのトラックからオーディオ CD やデータ CD をカスタム作成する。
- ミュージックをポータブル プレーヤーにダウンロードする。

インターネット接続があれば、さらに次のような機能も利用できます。

- CD を指定すると、CDDDB から自動的に曲、アルバム、およびアーティストの名前を読みこむ。
- 200 以上のインターネット ラジオ放送で多彩なジャンルとスタイルのミュージックを聴く (SIREN Jukebox のみ)。
- 内蔵ブラウザを使って Web サーフィンする。
- オーディオ ファイルやビデオ ファイルをストリーム再生する。
- インターネットから新しいミュージックをダウンロードする。

システムの必要条件

システムのコンポーネントは SIREN のパフォーマンスに影響します。以下のリストはお勧めするシステム条件です。

- 300 MHz 以上のプロセッサ
- Windows 互換のサウンドカード
- CD-ROM ドライブ (CD-ROM からインストールする場合)
- サポートされている CD-R ドライブ (CD を焼き付ける場合)
- 64 MB 以上の RAM
- 24 ビットのカラー ディスプレイ
- 20 MB のハードディスク空き容量 (プログラムのインストール用)
- DirectX® Media 6.0 以降 (CD-ROM に収録)
- Microsoft® Windows® 98、ME、または 2000
- Internet Explorer 4.0 以降 (オンライン ヘルプ表示用、CD-ROM にバージョン 5.0 を収録)
- Adobe® Acrobat® Reader™ 4.0 (PDF マニュアル表示用)

登録

SIREN Jukebox のダウンロードを登録する

Sonic Foundry の Web サイトから SIREN 2.0 のフルバージョンを購入した場合は、電子メールでシリアル番号が送られます。このシリアル番号を入力すると、SIREN 2.0 のフルバージョンを入手できます。

シリアル番号を入力すると、登録のダイアログボックスが表示され、プログラムの登録方法が説明されます。SIREN 2.0 のフルバージョンを使い続けるには、1 週間以内に製品を登録する必要があります。

Sonic Foundry SIREN Jukebox の CD を登録する

SIREN の強力な機能の数々を使用するには、最初に実行するときに、マニュアルのタイトル ページに記載されているシリアル番号を入力する必要があります。

SIREN がアンロックされると、登録のダイアログ ボックスでプログラムの登録方法が説明されます。登録は必須ではありませんが、登録ユーザーになると、Sonic Foundry の上級機能、アプリケーションのアップデート、特別キャンペーンなどをご利用いただけます。

SIREN XPress から SIREN Jukebox を購入する


SIREN のフルバージョンを購入していない場合は、プログラムを最初に起動するときにシリアル番号を尋ねるダイアログ ボックスが表示されます。このダイアログ ボックスで、SIREN のフルバージョンのシリアル番号を入力するか、SIREN XPress を使用するかを選択できます。

SIREN Jukebox をオンラインで購入する

1. SIREN XPress 2.0 を起動します。
2. **[ヘルプ]** メニューの **[簡易アップグレード]** を選択します。**[アップグレード版購入]** ダイアログ ボックスが表示されます。
3. **[オンライン購入を選択]** ラジオ ボタンを選択し、**[次へ(N)] >** をクリックします。ブラウザが起動し、Sonic Foundry の Web サイトに接続が試みられます。
4. 説明に従ってアップグレードを購入します。トランザクションが完了すると、有効コードが電子メールで送られます。
5. 有効コードを入力し、**[完了(F)]** をクリックします。SIREN のフルバージョンがアンロックされます。

SIREN Jukebox を電話で購入する

1. SIREN XPress 2.0 を起動します。
2. **[ヘルプ]** メニューの **[簡易アップグレード]** を選択します。**[アップグレード版購入]** ダイアログ ボックスが表示されます。
3. **[電話購入を選択]** ラジオ ボタンを選択し、**[次へ(N)] >** をクリックします。**[電話でアップグレード版購入]** ダイアログ ボックスが表示されます。

- 表示されたコンピュータ ID 番号を書き留め、下記の Sonic Foundry カスタマ サービス部に電話をかけます。
 - アメリカ合衆国、カナダ、バージン諸島は 1-800-577-6642
 - オーストリア、フランス、ドイツ、イタリア、スウェーデン、イギリス、オランダ、日本は +800-000-76642
 - その他の国は +608-204-7703
- トランザクションが完了したら、有効コードを入力して、 をクリックします。SIREN のフルバージョンがアンロックされます。

注記： コンピュータ ID はコンピュータを識別する番号で、ライセンス供与の目的でのみ使われます。お客様やご使用のコンピュータ、システム上のファイルその他のデータに関する特定の情報は含まれていません。Sonic Foundry ではお客様のプライバシーを尊重し、インターネットおよび製品使用の能率化と満足度の向上に必要なデータだけを収集します。

別の製品に無料で付属していたバージョンの SIREN XPress を登録する

別の製品に無料の SIREN XPress が付属していた場合は、[ヘルプ] メニューの [SIREN の登録] を選択してオンラインで登録してください。インターネット アクセスがない場合は、電話で SIREN XPress を登録できます。平日の営業時間中に上記の番号のいずれかにおかけください。

メディア ファイル

メディア ファイルとは、SIREN がコンピュータ、ネットワーク、CD などから再生するオーディオ ファイルやビデオ ファイルのすべてを指します。

オーディオ ファイル形式

SIREN は次のオーディオ ファイル形式をサポートしています。

.mp3、.mp2	MPEG Audio Layers 1、2、3
wma	Windows Media Audio 7
.wav	Microsoft Wave
.pca	Sonic Foundry の Perfect Clarity™ Audio
.ogg	Vorbis OGG
.aiff、.aif、*snd	Macintosh AIFF (Audio Interchange File Format)
.w64	Sonic Foundry Wave64

Perfect Clarity™ Audio はオーディオ データのすべてのビットを保存する圧縮ファイル形式です。*.mp3、*.wma、RealMedia のような損失の多いオーディオ形式と異なり、圧縮や圧縮解除アルゴリズムによるオーディオの劣化がなく、オーディオ ストリームの前と後ではまったく同じです。通常、Perfect Clarity Audio コーデックで圧縮したオーディオ ファイルは、オリジナルの 20% から 60% サイズが小さくなります。その結果、60 分 CD で 200 メガバイト以上の節約が可能になります。

ビデオ ファイル形式

SIREN は次のビデオ ファイル形式をサポートしています。

.mpg、mpeg、.m1v、.m1a	MPEG ビデオ
mov、.qt、*dv	QuickTime
.avi	Video for Windows
.wmv、.asf	Windows Media Audio 7

プレイリストの形式

SIREN がサポートしているプレイリストの形式は .m3u と .pls です。

ストリーミング

SIREN はストリーミング メディアもサポートしています。ストリーミング メディアとは、ネットワークからダウンロードしながら再生できるオーディオ、ビデオ、マルチメディアなどのファイルを指します。たとえば SIREN では、インターネットからストリーミング ラジオ放送を再生できます。

オンライン ヘルプを使用する

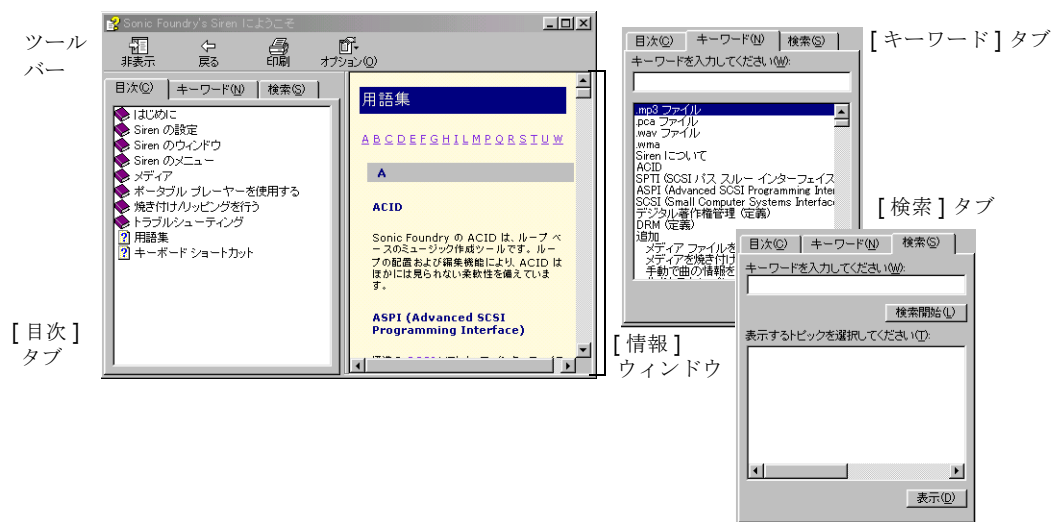
SIREN にはオンライン ヘルプ システムが組み込まれており、プログラムのコンポーネントや機能のすべてを詳しく説明しています。オンライン ヘルプを表示するには、システムに Internet Explorer 4.0 以降 (SIREN CD-ROM にバージョン 5.0 を収録) がインストールされていることが必要です。

ヘルプにアクセスする

オンライン ヘルプはキーボードまたは **[ヘルプ]** メニューを使って表示します。

ヘルプのメイン ウィンドウ

ヘルプのメイン ウィンドウを表示するには、**[ヘルプ]** メニューの **[目次とキーワード]** を選択するか、**[F1]** キーを押します。ヘルプのメイン ウィンドウには 3 つのタブがあり、これを使って必要な情報を探すことができます。



[目次] タブはヘルプの項目をトピック別に表示します。ブック (◆) をクリックし、トピックのページ (?) をクリックすると、そのトピックを表示できます。

[キーワード] タブはヘルプ トピックの全リストを表示します。スクロールバーを使ってリストを上下するか、テキスト ボックスに単語を入力して関連するトピックを探します。トピックを選択して **表示** をクリックします。

[検索] タブでは、キーワードを入力してオンライン ヘルプの関連トピックすべてを表示できます。テキスト ボックスにキーワードを入力して **検索開始** をクリックします。リストからトピックを選択して **表示** をクリックします。選択したトピックが情報ウィンドウに表示されます。

Web 上のヘルプ

ヘルプは Sonic Foundry の Web サイトからも入手できます。Sonic Foundry の Web サイトにすばやく接続するには、[ヘルプ] メニューの [Sonic Foundry Web ページ] を選択し、サブメニューから該当するヘルプ トピックを選択します。内蔵ブラウザが起動し、ISP (インターネット サービス プロバイダ) を介して Sonic Foundry Web サイトの適切なページに接続が試みられます。

SIREN の設定

SIREN の機能を最大限に活用するには、使い始める前にさまざまな動作環境を設定する必要があります。

動作環境は SIREN [設定ウィザード] を実行するか、[オプション] メニューの [設定] を選択して設定します。

設定ウィザード

[設定ウィザード] は、SIREN を最初に実行すると自動的に起動するので、これを使って SIREN の動作環境を設定できます。または、[オプション] メニューの [設定ウィザード] を選択して起動することもできます。[設定ウィザード] から次のことができます。

- CDDB (コンパクト ディスク データベース) のための電子メールアドレスを指定する。
- メディア フォルダの場所を指定する。
- コンピュータでメディアを検索する。
- ライブラリに録音したミュージック ファイルのセキュリティを確立する。
- SIREN を特定のメディア タイプのデフォルト プレーヤーに設定する。

SIREN の設定

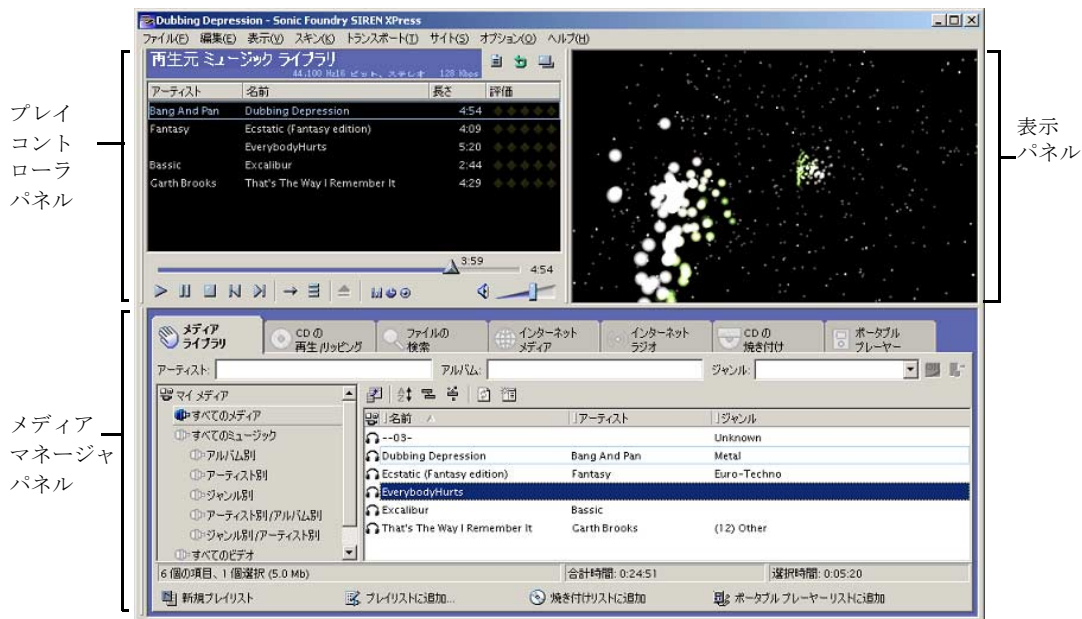
SIREN の設定には、メディアの収集、整理、再生や、SIREN の外観と操作性を制御する細かいオプションがあります。設定はタブでトピック別に分かれています。特定の設定の詳細については、オンライン ヘルプを参照してください。



SIREN の パネル

メイン ウィンドウ

SIREN のメイン ウィンドウとパネルは下図のようになっています。ラベルの付いた各パネルは、必要に応じて移動やサイズ調整が可能です。詳細については、20 ページの「[SIREN ウィンドウをカスタマイズする](#)」を参照してください。

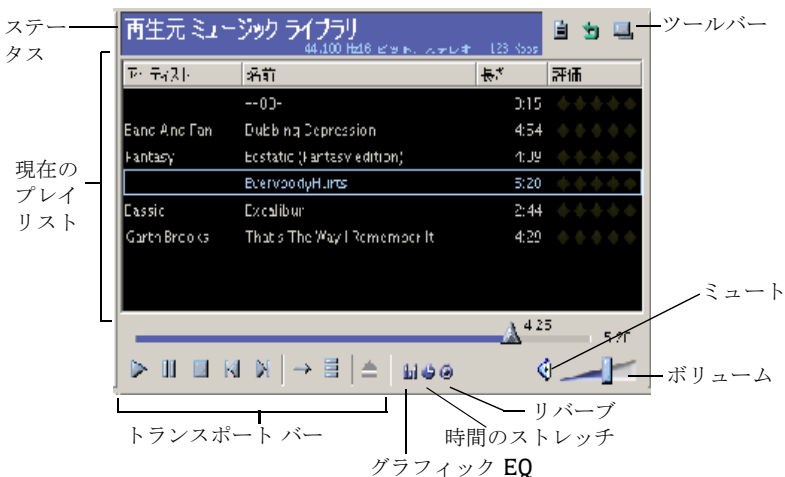


パネル

SIREN には多くのパネルがあり、メディアのコレクションを管理したり、オーディオ属性をカスタマイズしたり、ジュークボックスの操作性を向上させる目的で使用します。




プレイ コントローラ

プレイ コントローラには、再生の制御に必要なすべての要素が含まれています。



ステータス/ツールバー

再生中は、現在再生しているファイルの場所、サンプル レート、ビット深度、チャンネル、ビットレートなどの情報がステータス バーに表示されます。CD からコンピュータへの録音 (リッピング) 中は、「ファイル 2 / 6 をエンコードしています。」などの進行状況がステータス バーに表示されます。次に、プレイ コントローラのツールバーにある 3 つのアイコンについて説明します。

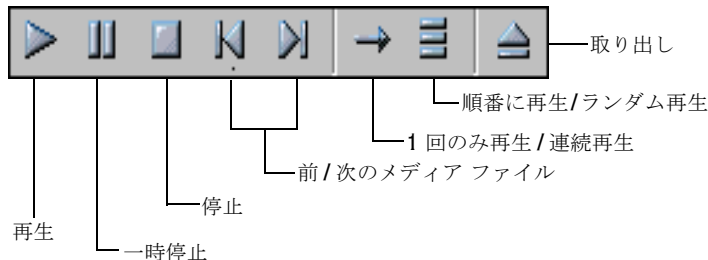
メディアの再生元 () ボタン	メディア ライブラリ、プレイリスト、オーディオ CD をナビゲートして、再生するメディアを探します。
再生中の曲の検索 () ボタン	現在再生中のメディアのソースを検索します。
コンパクト / スキン モード () ボタン	SIREN の画面を最小化して、再生に必要なコントロールだけを表示します。詳細については、22 ページの「コンパクトモード」を参照してください。

現在のプレイリスト

再生するフォルダ、CD、ビュー、メディア ファイルなどを指定すると、プレイ コントローラに現在のプレイリストが生成されます。次に、現在のプレイリストに表示されている順にメディア ファイルを再生します。

トランスポート バー


トランスポート バーには、SIREN のメディア再生コントロールに対応するボタンが並んでいます。



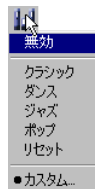
次の表は、再生ボタンの種類と、それと同じ機能を果たすキーボード操作を説明したものです。

ボタン	キーボード	機能
	Ctrl + スペースバー	選択したメディア ファイルの再生を開始させます。
	一時停止	現在の位置で再生を一時停止します。 をもう一度クリックすると、再生が再開します。
	Ctrl + スペースバー	再生を停止します。
	Ctrl + ↓	再生を現在のファイルの最初に戻します。すでにファイルの最初にある場合は、このボタンをクリックすると、前のメディア ファイルの最初に再生を戻します。
	Ctrl + ↑	トランスポートを次のメディア ファイルに移動して再生を開始します。
	Ctrl + L	デフォルトでは、現在のプレイリストの曲がすべて再生され、完了すると停止します。 連続再生 を有効にすると、現在のプレイリストの曲をすべて再生してから、最初に戻って再生を繰り返します。
	Ctrl + K	順番に再生 は、選択したプレイリストに表示されている順にすべてのメディア ファイルを再生します。 ランダム再生 は、選択したプレイリストからすべてのメディア ファイルをランダムに再生します。
		アクティブな CD ドライブから CD を取り出します。

グラフィック EQ

グラフィック EQ はオーディオ スペクトルを 16 の帯域に分けるため、特定の周波数をブーストまたはカットすることによって音作りができます。メニューを表示するには、[グラフィック EQ] アイコン () をクリックします。メニューから直接次のようなことができます。

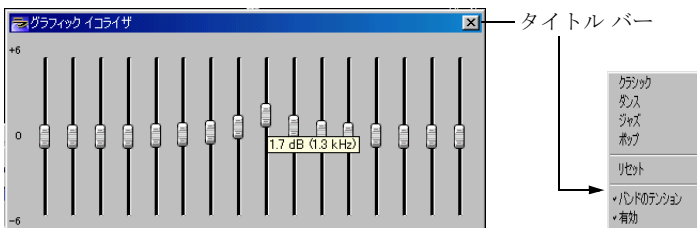
- グラフィック EQ を無効にする。
- EQ のプリセットを選択する。
- カスタム EQ を設定する (SIREN Jukebox のみ)。



SIREN Jukebox には、4 種類の EQ プリセットと EQ の設定をカスタマイズする機能が備わっています。SIREN XPress を使用している場合は、クラシックとポップのプリセットに限定され、カスタム設定の作成はできません。

カスタム EQ を設定するには、次の操作を行います。

1. [グラフィック EQ] メニューの [カスタム] を選択します。[グラフィック イコライザ] ダイアログ ボックスが表示されます。
2. バンドを調整するには、フェーダーのつまみを上下にドラッグします。




バンドはすべて個別に調整するか、バンドのテンションを使って調整できます。バンドのテンションを使うと、各バンドが隣りのバンドに影響します。バンドのテンションは自動的に有効になりますが、[グラフィック イコライザ] ダイアログ ボックスのタイトルバーをクリックし、ショートカットメニューから [バンドのテンション] を選択すると無効にできます。

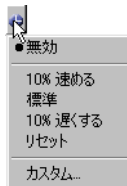
3. [グラフィック イコライザ] ダイアログ ボックスを閉じます。カスタム EQ がオーディオに反映され、プレイ コントローラ パネルの [グラフィック EQ] アイコンの色が変わります。

時間のストレッチ

時間のストレッチは、ピッチを変えずに曲の長さを変化させます。この機能は、小から中程度の時間の縮小または拡大を適用する場合に最も効果があります。曲の長さを極端に変更しようとすると、オーディオ信号の歪みが生じます。

メニューを表示するには、[時間のストレッチ]アイコン()をクリックします。メニューから直接次のようなことができます。

- 時間のストレッチを無効にする。
- 曲の長さを2倍にする。
- 曲を元の長さでテンポに戻す。
- 曲の長さを半分にする。
- カスタム時間のストレッチを作成する (SIREN Jukebox のみ)。



SIREN Jukebox のフルバージョンを使用すると、時間のストレッチのプリセットを選ぶか、独自に作成することができます。SIREN XPress を使用している場合は、-10% と +10% のプリセットに限定され、カスタム設定は作成できません。

時間のストレッチをカスタム設定するには：

1. [時間のストレッチ]メニューの [カスタム] を選択します。[時間のストレッチ]ダイアログボックスが表示されます。




2. スライダのつまみを左右にドラッグします。つまみを右にドラッグすると、曲が速くなって長さが短縮されます。つまみを左にドラッグすると、曲が遅くなって長さが拡張されます。



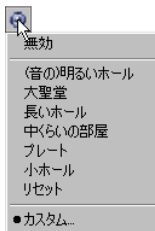
3. [時間のストレッチ]ダイアログボックスを閉じます。カスタム設定がオーディオに反映され、プレイコントローラパネルの [時間のストレッチ]アイコンの色が変わります。

注記：時間のストレッチのスライダのつまみをダブルクリックすると、曲が元の長さでテンポに戻ります。

リバーブ

リバーブは、さまざまな場所や状況の音響効果をシミュレートします。また、音を通常では聞かれない場所に置くことによって、おもしろい効果を得るためにも使用されます。[リバーブ]メニューを表示するには、[リバーブ]アイコン()をクリックします。メニューから次のような操作ができます。

- リバーブを無効にする。
- リバーブのプリセットを選ぶ。
- カスタム リバーブ効果を設定する (SIREN Jukebox のみ)。



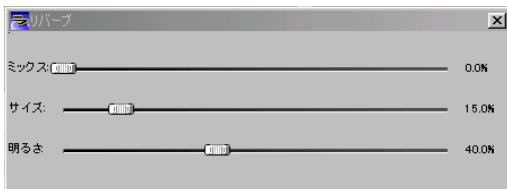
SIREN のリバーブには、以下の3つの個別のパラメータが関係しています。

ミックス	出力で加工するサウンドの量を決定します。ミックスを 100% に設定すると、反響信号の音が聞こえます。もっと現実に近いリバーブ効果を得るには、ミックスのレベルを下げます。
サイズ	元のオーディオからリバーブの開始までの経過時間を決めます。これにより、音響空間の大きさの錯覚を決定します。経過時間が長いほど空間が大きいので、サイズの値を増すと、大きい部屋をシミュレートできます。
明るさ	リバーブの衰退時間を決定します。湿った薄暗い部屋では壁が音をすぐに吸収しますが、体育館のような明るい部屋では壁が音を反射します。明るい部屋のリバーブは薄暗い部屋よりも長続きするので、明るさレベルを増すと、広くて明るい場所をシミュレートできます。

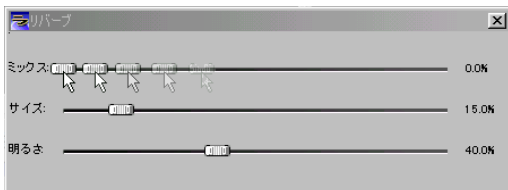
SIREN Jukebox のフルバージョンには、6種類のリバーブプリセットが備わっており、カスタム リバーブ効果を作成することができます。SIREN XPress では明るいホールと小ホールの2つのプリセットに限定され、カスタム設定は作成できません。

カスタム リバーブ効果を設定するには、次の操作を行います。

1. [リバーブ]メニューの[カスタム]を選択します。[リバーブ]ダイアログボックスが表示されます。



- グラフィック EQ と同様に、リバーブの値はスライダのつまみを左右にドラッグして設定します。つまみを右にドラッグすると、値が大きくなります。つまみを左にドラッグすると、値が小さくなります。




- [リバーブ] ダイアログ ボックスを閉じます。カスタム リバーブがオーディオに反映され、プレイ コントローラ パネルの [リバーブ] アイコンの色が変わります。

リバーブのパラメータをいろいろ実験しながらカスタム効果を作成してください。

ボリューム

ボリューム フェーダーを使用すると、SIREN の再生音量を設定できます。ボリュームを設定するには、フェーダーのつまみを左右にドラッグします。

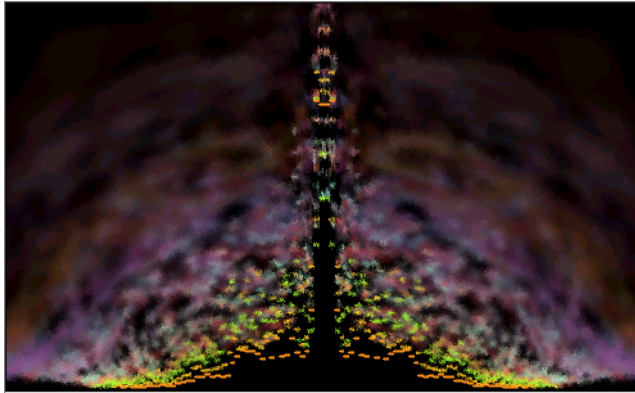
- つまみを右にドラッグすると、再生音量が大きくなります。
- つまみを左にドラッグすると、再生音量が小さくなります。

[ミュート] () ボタンはオーディオを一時的に無音にします。ミュートを無効にするには、このボタンをもう一度クリックします。

表示

表示パネルは、以下の項目を見るときに使用できます。

- ピークまたは標準のボリューム メーター (SIREN Jukebox のみ)。
- 曲の波形解析に基づくリアルタイムの表示 (波形)。
- 曲の FFT (Fast Fourier Transform) 解析に基づくリアルタイムの表示 (スペクトル)。
- ビデオ。



右クリック
してショート
カット
メニューを
表示します

表示を選ぶには、パネルをマウスの右ボタンでクリックし、ショートカットメニューから選択します。ただし、ビデオは SIREN で使用可能なソースから再生するよう選択して、[表示] パネルで見ます。



[フルスクリーンモード] を選択すると、ユーザーが指定した解像度で画面一杯に表示されます。フルスクリーンモードを終了するには、**[Esc]** キーを押します。

メディア マネージャ

SIREN のメディア マネージャ パネルには、メディア ライブラリの作成や管理に使う各種ツールにアクセスするためのタブが含まれています。



メディア ライブラリ

[メディア ライブラリ] タブをクリックすると、メディア ライブラリの内容が表示されます。このタブからメディアを再生するほか、ビューやプレイリストを作成したり管理することができます。

CD の再生 / リッピング

[CD の再生 / リッピング] タブには、現在システムの CD-ROM ドライブに入っているオーディオ CD の中身が一覧表示されます。このタブから、CD のメディアを再生したり、それをメディア ライブラリにリッピングしたりできます。

ファイルの検索

[ファイルの検索] タブには、ネットワーク接続、ハード ドライブ、CD ドライブなど、コンピュータのファイル システムの内容が表示されます。また、ライブラリに追加するファイルのステータスを表示するエンコード リストも含まれています。



インターネット メディア

[インターネット メディア] タブでは、内蔵ブラウザを起動して、SIREN を終了せずにインターネット上のメディアを検索することができます。



インターネット ラジオ

[インターネット ラジオ] タブでは、200 以上のストリーミング ラジオ放送へのリンクが含まれた内蔵ブラウザを起動できます。このタブから、提供されているリンクやほかのインターネット サイトの気に入った局を選んで、リストを作成することができます。



CD の焼き付け

[CD の焼き付け] タブでは、焼き付ける (書き込む) メディアを選択して、オーディオ CD をオーディオまたはデータ形式で焼き付けることができます。

ポータブルプレーヤー

[ポータブル プレーヤー] タブでは、ポータブル メディア プレーヤーに転送するメディアを選択して、それらのファイルの転送処理を管理します。

SIREN ウィンドウをカスタマイズする

SIREN のパネルはオンとオフを切り替えたり、サイズを調整したり、移動して、好みの外観にカスタマイズすることが可能です。

パネルのオンとオフを切り替える

パネルのオンとオフを切り替えるには、**[表示]** メニューから目的のパネルを選択します。

パネルのサイズを変更する

パネルの端をクリックしてからドラッグし、サイズを変更します。一定方向にしかサイズ調整できないパネルもあります。

パネルを移動する

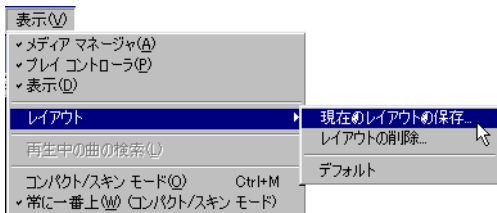
1. 移動するパネルの左端にマウス ポインタを置きます。ポインタは双方向矢印 (↔) として表示されます。
2. パネルを移動先までドラッグします。
3. マウス ボタンを離してパネルを目的の場所にドロップします。

パネルのレイアウト

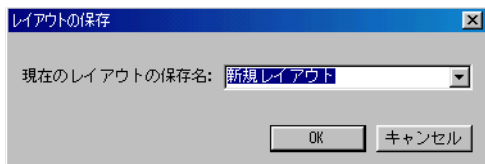
レイアウトを保存すると、SIREN のパネルの配置やサイズを維持することができます。いったん保存すると、後で選択して使用できます。

レイアウトを保存する

1. SIREN のパネルを希望どおりの配置とサイズにします。
2. **[表示]** メニューの **[レイアウト]** を選択し、サブメニューから **[レイアウトの保存]** を選択します。**[レイアウトの保存]** ダイアログボックスが表示されます。



3. **[現在のレイアウトの保存名]** テキストボックスにレイアウトの名前を入力し、**[OK]** をクリックします。



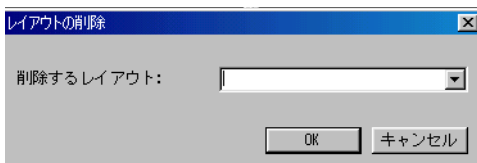
レイアウト名が **[レイアウト]** サブメニューに表示されるようになります。レイアウト名を選択すると、SIREN のパネルがそのレイアウト名で保存した配置に変わります。

レイアウトを削除する

1. **[表示]** メニューの **[レイアウト]** を選択し、サブメニューから **[レイアウトの削除]** を選択します。**[レイアウトの削除]** ダイアログボックスが表示されます。



2. **[削除するレイアウト]** ドロップダウン リストで、削除するレイアウトの名前を指定します。**[OK]** をクリックします。




指定したレイアウトが **[レイアウト]** サブメニューから削除されます。

コンパクト モード

SIREN では、アプリケーションをコンパクトモードで配置し、スキンを使用してユーザーインターフェイスの外観を変えることができます。通常、スキンには使用可能な SIREN コントロールの一部のみが含まれます（たとえば トランスポートバー）が、デスクトップに配置して、別のアプリケーションで作業中に必要なプログラム コントロールだけを提供する場合に便利です。

コンパクト モードのオンとオフを切り替える

コンパクトモードと標準モードは次のいずれかの方法で切り替えることができます。

- プレイ コントローラのツールバーで  をクリックする。
- **[表示]** メニューの **[コンパクト/スキン モード]** を選択する。
- キーボードの **[Ctrl]+[M]** を押す。

スキンを選択する

SIREN には多くのスキンが内蔵されています。スキンを使用するには、**[スキン]**メニューから選択するだけです。SIREN が自動的にコンパクトモードになり、新しいスキンとして表示されます。下図は SIREN で使用できる 2 種類のスキンを示したものです。



スキンを追加する

SIREN のスキンは、カスタム スキンの作成に必要なリソースと共に追加ダウンロードできます。新しいスキンまたは Sonic Foundry Skin Grafter's Kit をダウンロードするには、**[スキン]**メニューの**[スキンの取得]**を選択します。内蔵ブラウザが起動し、Sonic Foundry Web サイトの SIREN スキンのサポート専用ページに接続が試みられます。



メディアの整理

メディアの整理

[メディア ライブラリ] タブ内のメディアは、分類、並べ替え、およびフィルターを適用することができます。SIREN はアーティスト、アルバム、ジャンルなど、ファイルで提供された情報に基づいてメディアを整理します。情報がファイルにない場合は、各カテゴリの不明フォルダに入れます。

[メディア ライブラリ] タブに含まれた定義済みの整理方法に加え、プレイリストをカスタム作成することもできます。詳細については、33 ページの「[カスタム プレイリスト](#)」を参照してください。

CD 情報

SIREN が CD に関する情報を CD 自体またはローカルのデータベースから取り出せる場合は、この情報が表示されます。

CD 情報の設定を指定する

SIREN の CD 情報の機能を使用する前に、メディア データベースの設定を指定します。

メディア データベースの設定を指定するには、次の操作を行います。

1. **[オプション]** メニューの **[設定]** を選択します。**[設定]** ダイアログ ボックスが表示されます。
2. **[CD 情報]** タブを選択します。
3. 使用する CD 情報オプションのチェックボックスをオンにして、**[適用(A)]** をクリックします。CD を挿入し、**[CD の再生/リッピング]** タブをクリックすると、自動的に CD 情報を取得するように設定されます。

特定の CD 情報の設定については、オンライン ヘルプを参照してください。

コンパクト ディスク データベース

前述のオプションに加え、SIREN では CDDB (コンパクト ディスク データベース) からインターネットを介して CD 情報を取得することもできます。

CDDB の設定

通常 CDDB は、SIREN を最初に実行すると起動される設定ウィザードを使って設定しますが、いつでも編集することができます。

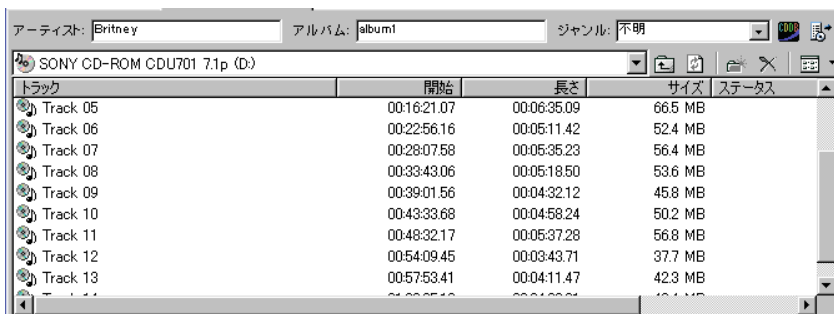
CDDB の設定を編集するには、次の操作を行います。


1. **[オプション]** メニューの **[設定]** を選択します。**[設定]** ダイアログ ボックスが表示されます。
2. **[CD 情報]** タブを選択します。
3. 必要に応じて、**[CD 情報をインターネットから自動的に取得する]** チェックボックスをオンにします。
4. **[電子メールアドレス]** ボックスに電子メールアドレスを入力して、**適用(A)** をクリックします。これで CDDB が設定されました。

注記： 電子メールアドレスを提供したくない場合は、**[匿名]** チェックボックスをオンにします。

CDDB を使用する

1. コンピュータがインターネットに接続していることを確認します。
2. CD-ROM ドライブに CD を挿入し、メディア マネージャ パネルの **[CD の再生/リッピング]** タブをクリックします。自動的に CDDB 情報を取得するように設定してある場合は、その情報が表示されます。詳細については、26 ページの **「CDDB の設定」** を参照してください。





自動的に CDDB 情報を取得するように設定していない場合は、 をクリックするか、**[ファイル]**メニューの**[CD 情報]**を選択し、サブメニューから**[取得]**を選択します。

注記：CDDB から情報が取得されると、ローカルのデータベースに保存されます。

CDDB 接続の問題


CDDB に接続する際に問題が発生することがあります。トラブルが発生したら、次の操作を行ってください。

1. **[オプション]**メニューの**[設定]**を選択します。**[設定]**ダイアログボックスが表示されます。
2. **[CD 情報]**タブを選択します。
3.  をクリックします。使用可能な CDDB のサイトが一覧表示されます。
4. サイトを選択して、 をクリックします。新しい CDDB サイトに自動的に接続されます。

CDDB に情報を送信する

毎年膨大な数の CD がリリースされているため、当然 CDDB 情報がないものもあります。このような場合、CDDB に情報を送信することができます。この情報は CDDB データベースに追加され、ほかのユーザーが利用できるようになります。

CDDB に CD 情報を送信するには、次の操作を行ってください。

1. 情報が CDDB にない CD を挿入して**[CD の再生/リッピング]**タブをクリックします。
2. CD 情報を手動で入力します。詳細については、28 ページの「[CD 情報を手動で追加する](#)」を参照してください。
3.  をクリックするか、**[ファイル]**メニューの**[CD 情報]**を選択し、サブメニューから**[送信]**を選択します。CDDB に接続して、情報が送信されます。

CDDB への送信に失敗した場合は、電子メールで通知が届きます。ただし、匿名ユーザーには送信に問題があっても通知されません。

曲の情報を追加 / 編集する

通常は、CD またはローカルのデータベースから CD 情報が取得され、SIREN のメディアマネージャ パネルに表示されます。この情報がない場合は、一般的な CD 情報が表示されます。たとえば、CD 情報が含まれていないオーディオ CD を挿入した場合や、CDDB に接続できない場合は、トラックが番号順に表示されます。

注記：次に説明する曲の情報の編集方法は、ビデオ情報の編集にも適用できます。

CD 情報を手動で追加する

SIREN が CD の曲の情報を取得できない場合は、コンピュータに曲をリッピングする前に手動で情報を入力する必要があります。オーディオのリッピング中に SIREN がこの情報をコピーします。

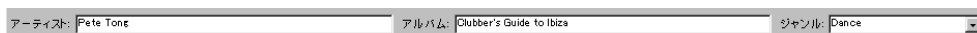
CD 情報を追加するには、次の操作を行います。

1. CD ドライブに CD を挿入します。CD 情報が見つからないという警告が表示され、曲が番号順に並びます。
2. [アルバム]、[アーティスト]、および [ジャンル] フィールドに情報を入力します。
3. 曲をマウスの右ボタンでクリックし、ショートカットメニューから [名前の変更] を選択します。現在の曲のタイトルに代わって編集ボックスが表示されます。
4. 曲のタイトルを入力し、**Enter** キーを押します。情報がローカルのデータベースに保存され、CD を挿入するたびに取得されます。さらに、この情報はコンピュータにリッピングした後も残ります。
5. ステップ 3 ~ 5 を繰り返して、目的の曲すべてに名前を付けます。

ビューとプレイリストの曲の情報を編集する

曲の情報を手動で追加または編集するには、次のいずれかの操作を行います。

- 曲を選択し、[メディア ライブラリ] タブでアーティスト、アルバム、ジャンルの情報を編集します。



- 曲を選択し、編集するカテゴリ列の下の領域をクリックします。SIREN が編集モードになります。正しい情報を入力して次のキーを押します。
 - 1 つ下のセルに移動するには、**[Enter]** を押します。
 - 1 つ上のセルに移動するには、**[Shift]+[Enter]** を押します。
 - 右のセルに移動するには、**[Tab]** を押します。
 - 左のセルに移動するには、**[Shift] + [Tab]** を押します。

名前	アーティスト	アルバム	ファイルの種類	ビットレート	ジャンル
9am/don'tstop/words...	atb		MP3 オーディオ	128 Kbps	Other
Bach - Toccata,(Remix)			MP3 オーディオ	128 Kbps	
Beethoven, Moonlight ...	Richard Morris		MP3 オーディオ	128 Kbps	
Braveheart (Techno R...	Waterworld		MP3 オーディオ	128 Kbps	
Children of The Night	Chambers OfMorbid		MP3 オーディオ	128 Kbps	
Confusion2	303-Reactor		MP3 オーディオ	128 Kbps	
Cranberries - Dreams			MP3 オーディオ	128 Kbps	
Dubbing Depression	Bang And Pan		MP3 オーディオ	128 Kbps	Metal
Ecstatic (Fantasy editi...	Fantasy	Dreams of Anoth...	MP3 オーディオ	128 Kbps	Euro-Techno
EverybodyHurts			MP3 オーディオ	128 Kbps	
Excalibur	Bassic		MP3 オーディオ	128 Kbps	
Get Up	Captain Jack feat G...	Uploaded by Simp...	MP3 オーディオ	128 Kbps	Dance

- 曲を選択し、**[ファイル]** メニューの**[プロパティ]** を選択します。**[プロパティ]** ダイアログボックスが表示されたら、**[ライブラリ情報]** タブを選択します。曲の情報を編集して、**[OK]** をクリックします。





注記：アーティスト、アルバム、またはジャンルの情報を編集した場合、メディアリストで曲が並び替わります。アーティスト、アルバム、またはジャンルの情報に既存のカテゴリがない場合は、その曲を含んだ新しいビューが作成されます。

ファイルの名前の自動変更コマンド

ローカルのメディア データベースから取得した情報に基づいて、リンクしているメディアファイルの名前を変更することができます。この機能は、曲の情報を含んだファイル名に変更するので、ファイル名が識別しやすくなります。**ファイルの名前の自動変更機能**を使用すると、「アーティスト-アルバム-トラック-タイトル.拡張子」という形式になります。

ファイルの名前の自動変更コマンドを使用する

1. [メディア ライブラリ] タブでメディア ファイルを選択します。
2. [編集] メニューの [ファイルの名前の自動変更] を選択します。SIREN の名称変更形式に従ってファイル名が変更されます。
3.  をクリックするか  キーを押して、メディア リストを更新します。

注記：ファイルの名前の自動変更は、複数のファイルに同時に使用できます。

MP3 ファイルと ID3 タグ

ID3 タグを使用すると、情報や音楽を追加したり、.mp3 ファイルの一部として保存することができます。

ID3 タグを保存する

1. 曲の情報を追加または編集します。詳細については、28 ページの「[ビューとプレイリストの曲の情報を編集する](#)」を参照してください。
2. [編集] メニューの [ID3 タグの更新] を選択します。適切な ID3 タブが追加または編集されます。

曲のプロパティを見ると、更新済みの ID3 タグが [プロパティ] ダイアログ ボックスに含まれているのがわかります。

メディアを評価する

メディア ライブラリの曲やビデオを 10 点満点で評価し、それを使ってメディアを整理できるようになっていました。評価は、プレイ コントローラ パネルの現在のプレイリストまたは [メディア ライブラリ] タブでひし形のアイコンを使って行います。ひし形の半分が 1 点を表します。

[メディア ライブラリ] タブからメディア ファイルを評価する

1. 目的のファイルを表示します。
2. 列見出しとして [評価] フィールドが表示されていることを確認します。詳細については、37 ページの「[メディア リストにフィールドを追加する](#)」を参照してください。
3. 曲またはビデオの評価を表すひし形の部分を選択します。

プレイ コントローラ パネルからメディア ファイルを評価する

1. 再生を開始して、プレイ コントローラに現在のプレイリストを生成します。
2. ファイルを選択します。[評価] 列の下に 5 つのひし形が表示されます。
3. 曲またはビデオの評価を表すひし形の部分を選択します。

注記： 評価を下げたり、除去するには、ひし形の選択部分を解除します。

メディア ライブラリのファイル情報をエクスポートする

SIREN では、メディア ファイルの情報をテキスト ファイルにエクスポートできます。メディア ライブラリ全体または選択したファイルのみをエクスポートすることができます。

メディア ライブラリをテキスト ファイルにエクスポートする

1. [メディア ライブラリ] タブで任意のビューをマウスの右ボタンでクリックし、ショートカットメニューから [ライブラリのエクスポート] を選択します。[ライブラリのエクスポート] ダイアログ ボックスが表示されます。



2. ファイルの場所と名前を指定し、**保存(S)** をクリックします。

テキストファイルは、必要に応じてスプレッドシートやデータベース プログラムでも開くことができます。この手順では、エクスポートの実行にどのビューを使用しても、ライブラリ全体がエクスポートされます。

選択したファイルをテキスト ファイルにエクスポートする

1. [メディア ライブラリ] タブから、エクスポートしたい情報が入っているファイルを選択します。
2. 選択したファイルの 1 つをマウスの右ボタンでクリックし、ショートカットメニューから [テキスト ファイルへのエクスポート] を選択します。[テキスト ファイルへのエクスポート] ダイアログ ボックスが表示されます。
3. テキスト ファイルに含めるヘッダをダイアログ ボックスの [使用可能なヘッダ] 側から [含まれているヘッダ] 側にドラッグします。ヘッダを選択した後は、ドラッグ&ドロップで並べ替えることができます。




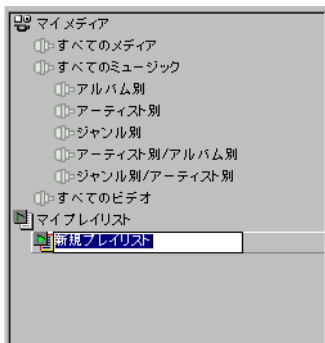
4. **エクスポート** をクリックします。[テキスト ファイルの保存] ダイアログ ボックスが表示されます。
5. ファイルの場所と名前を指定し、**保存(S)** をクリックします。
テキストファイルは、必要に応じてスプレッドシートやデータベース プログラムでも開くことができます。
既存のテキスト ファイルに追加するには、ステップ 1～3 を繰り返します。ヘッダを選択したら **追加** をクリックします。元のファイルを探して選択し、**開(O)** をクリックします。新しく選択したファイル情報が元のファイルの最後に追加されます。

カスタム プレイリスト

SIREN ではメディア ライブラリからカスタム プレイリストを作成できます。プレイリストを使用すると、異なるビューにある多数のメディアへのリンクを保管できます。この単純なアイデアを利用すると、どのような状況でもプレイリストを作成することが可能になります。また、プレイリストはファイルのコピーではなくメディアへのリンクを使用するので、ハード ドライブ領域を消費せずに複数のプレイリストにメディア ファイルを含めることができます。

カスタムプレイリストの作成


1. ツールバーの [新規プレイリスト] () をクリックするか、[編集] メニューの [新規プレイリスト] を選択します。新しいプレイリストがデフォルト名で作成され、[マイプレイリスト] アイコンの下に表示されます。



2. 新しいプレイリストに名前を付け、**Enter** キーを押します。


注記： プレイリスト名を変更するには、名前をマウスの右ボタンでクリックし、ショートカットメニューから [名前の変更] を選択します。

3. 次のいずれかの方法でプレイリストにメディアを追加します。

- メディア ファイルをメディア ライブラリからドラッグしてプレイリストにドロップします。
- メディア ファイルを選択し、[編集] メニューの [プレイリストに追加] を選択します。
- メディア ファイルを選択し、ツールバーの [プレイリストに追加] () をクリックします。

[プレイリストに追加] を選択すると、メディアを加えるプレイリストを指定するように指示が出ます。

プレイリストのもう 1 つの作成方法

1. 新しいプレイリストに追加するメディア ファイルを選択します。
2. [編集] メニューの [プレイリストに追加] を選択するか、ツールバーの [プレイリストに追加] () をクリックします。[プレイリストに追加] ダイアログ ボックスが表示されます。
3. 新しいプレイリストに名前を付け、**Enter** キーを押します。

プレイリストの並べ替え

メディア ファイルはプレイリストに配置したら、ドラッグ&ドロップで並べ替えることができます。

ビューとプレイリストをロックする

ビューまたはプレイリストを作成して設定すると、誤って変更されるのを防ぐためにロックすることができます。ビューまたはプレイリストをロックするには、その名前をマウスの右ボタンでクリックし、ショートカットメニューから**[ロック済み]**を選択します。**[ロック済み]** コマンドの横にチェックマークが表示され、以降は、ロックされたビューやプレイリストをマウスの右ボタンでクリックすると、**[削除]** オプションが使用不可になっているはずです。ビューまたはプレイリストのロックを解除するには、その名前をマウスの右ボタンでクリックし、ショートカットメニューから**[ロック済み]**を選択します。

注記： ロックされたビューやプレイリストは名前の変更が可能です。

プレイリストをインポートする

1. **[オプション]** メニューの **[メディアの検索]** を選択します。**[メディアの検索]** ダイアログボックスが表示されます。
2. **[既知のプレイリスト]** チェックボックスをオンにし、**検索(S)** をクリックします。以前に作成したプレイリスト (.m3u または .pls) が検索され、メディア ライブラリに追加されます。

プレイリストの名前がほかのカスタム プレイリストと共に **[メディア ライブラリ]** タブに表示されます。

プレイリストをエクスポートする

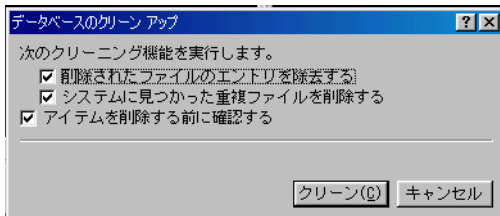
1. **[メディア ライブラリ]** タブをクリックします。
2. エクスポートするプレイリストを選択します。
3. マウスの右ボタンをクリックし、ショートカットメニューから **[プレイリストのエクスポート]** を選択します。**[プレイリストのエクスポート]** ダイアログボックスが表示されます。
4. .m3u ファイルの場所と名前を指定し、**保存(S)** をクリックします。

データベースのクリーニング

SIREN の [データベースのクリーニング] コマンドは、削除されたり重複しているファイルのエントリをクリアします。

データベースをクリーニングするには、次の操作を行います。

1. [編集] メニューの [データベースのクリーニング] を選択します。[データベースのクリーンアップ] ダイアログ ボックスが表示されます。



2. 使用するオプションのチェックボックスをオンにし、**クリーン(C)** をクリックします。

データベースのクリーニング機能

削除されたファイル エントリの除去

コンピュータから削除されたファイルがメディア データベースで検索され、そのエントリが除去されます。

システムで見つかった重複ファイルの削除

メディア データベースで重複ファイルが検索されて削除され、各ファイルのエントリが 1 つになります。ファイルはその内容が同じ場合に重複と見なされます。

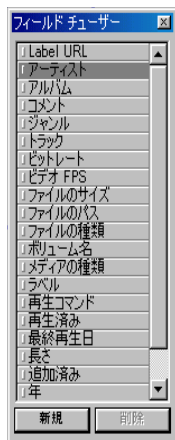
アイテム削除前の確認

ファイルやデータベース エントリの削除前にプロンプトが表示されます。

メディアの詳細管理


SIREN には、メディア ライブラリやリスニング環境をさらに細かく管理できるデータベース ツールが多数備わっています。たとえば、フィールド チューザー、ソート バー、グループ バー、フィルター バーなどがあります。

フィールド チューザー



フィールド チューザーは、メディア ライブラリの表示、並べ替え、分類、フィルターに使用するデータベース カテゴリを決定するときに使います。

フィールド チューザーを表示する


フィールド チューザーを表示するには、データベース ツールバーの  をクリックするか、列見出しをマウスの右ボタンでクリックし、ショートカットメニューから [フィールド チューザー] を選択します。

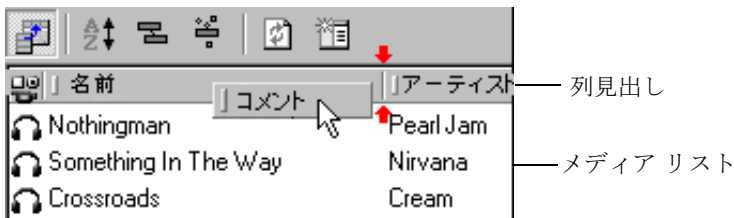
フィールド チューザーを使用する

フィールド チューザーに一覧になっているフィールドはすべて [メディア ライブラリ] タブのメディア リストに表示することができます。メディアの列見出しのフィールドに加えた変更は、選択したビューまたはプレイリストのみに適用されます。

メディア リストにフィールドを追加する

メディア リストにフィールドを追加するには、次の操作を行います。

1. ビューまたはプレイリストを表示します。
2.  をクリックしてフィールド チューザーを表示します。
3. フィールドをフィールド チューザーからドラッグし、メディア リストの列見出しにドロップします。フィールドが正しく配置されると、行の上下に赤い矢印が 2 つ現れます。



フィールドをドロップしたら、新しい列がメディア リストに追加され、該当する場合はリストのすべてのファイルが値を表示します。

メディア リストからフィールドを削除する

メディア リストからフィールドを削除するには、そのフィールドをマウスの右ボタンでクリックし、ショートカットメニューから **[この列を削除]** を選択します。

注記：メディア リストに表示されているフィールドは、メディア ライブラリに適用される並べ替え、分類、またはフィルターには影響しません。

編集可能および編集不可のフィールド

一部のフィールドにはメディア ファイル、CD、またはローカルのデータベースから直接取得した情報がコピーされます。この情報は不変の場合も、編集される場合もあります。ほかのフィールドはユーザーの入力によります。詳細については、28 ページの「[ビューとプレイリストの曲の情報を編集する](#)」を参照してください。

下表は使用できるすべてのフィールドについて、編集可能か編集不可かを示したものです。

フィールド	ステータス
Label URL	編集可能
アーティスト	編集可能
追加済み	編集不可
アルバム	編集可能
コメント	編集可能
最終再生日	編集不可
再生コマンド	編集不可
再生済み	編集不可
ジャンル	編集可能
年	編集可能
トラック	編集可能
長さ	編集不可
名前	編集可能
ビットレート	編集不可
ビデオ FPS	編集不可
評価	編集可能
ファイルのパス	編集不可
ファイルのサイズ	編集不可
ファイルの種類	編集不可
ボリューム名	編集可能
メディアの種類	編集不可
ラベル	編集可能

フィールド チューザーのカスタム フィールド


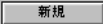
メディア リストで使用するフィールドをカスタム作成して、メディア ライブラリの整理に限りなく柔軟性を持たせることができます。たとえば、「状況」というフィールドを作成すると、くつろぎの夕食時やエネルギーギッシュな運動時にふさわしい音楽を指定することができます。

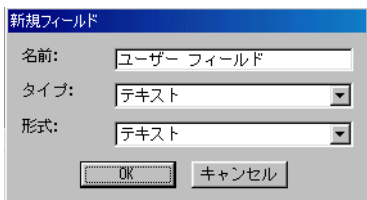
カスタム フィールド

新しいフィールドを定義する場合は、まず種類と書式を指定する必要があります。下表は使用できる種類と書式を定義したものです。


フィールドの種類	フィールドの書式	説明
整数	キロ数	任意の数字を 1000 で割ったもの。たとえば $4500/1000 = 4.5$ 。現在 [ビットレート] フィールドにはこの書式を使用しています。
	数字	任意の正または負の数。
	正の数	負でない数。現在 [トラック] フィールドにはこの書式を使用しています。
	サイズ	Kb または Mb で表示する正の数。現在 [ファイルのサイズ] フィールドにはこの書式を使用しています。
評価	評価	1 ~ 10 を表す 5 つのひし形。ひし形半分で 1 点増えます。現在 [評価] フィールドにはこの書式を使用しています。
テキスト	テキスト	任意のテキスト文字列。
	URL	任意のテキスト文字列。メディア リストのエントリをクリックすると、SIREN が内蔵ブラウザに切り替わってサイトにリンクします。現在 [Label URL] フィールドにはこの書式を使用しています。

フィールド チューザーにカスタム フィールドを追加する



1.  をクリックしてフィールド チューザーを表示します。
2. [フィールド チューザー] ウィンドウ下部の  をクリックします。[新規フィールド] ダイアログ ボックスが表示されます。



3. 追加するフィールドの名前を入力します。

4. [タイプ] ドロップダウン リストからフィールドの種類を指定します。選択したフィールドの種類に従って [形式] ボックスのデータが変化します。
5. 必要に応じて、[形式] ドロップダウン リストから書式の種類を指定します。
6.  をクリックします。これで、フィールドを列見出し、並べ替え、分類、またはフィルターに使用できるようになります。


フィールド チューザーからカスタム フィールドを削除する

1.  をクリックしてフィールド チューザーを表示します。
2. 削除するフィールドを選択し、 をクリックします。フィールドが、フィールド チューザーと使用されていたビューのすべてから削除されます。

ソート バー

ソート バーはどのメディア ライブラリ ビューからでも使用可能で、メディア ライブラリ内のすべてのファイルをフィールド別に一覧表示したり並べ替えたりできます。この機能は、メディア ライブラリをアーティスト、アルバム、名前のアルファベット順や年代順、追加日、再生回数、その他のフィールドを基準に並べて表示する場合に便利です。

ソート バーを表示する

ソート バーを表示するには、データベース ツールバーの  をクリックするか、データベース ツールバーをマウスの右ボタンでクリックし、ショートカット メニューから [ソート バーの表示] を選択します。

並べ替える

1. メディア ライブラリのビューとソート バーを表示します。
2. フィールドをフィールド チューザーまたは列見出しからドラッグし、ソート バーにドロップします。フィールドが正しく配置されると、ソート バーの内側に赤い矢印が 2 つ現れます。



フィールドと小さい上向き矢印がソート バーに追加され、メディア ライブラリのアーティストすべてがアルファベット順に並びます。

名前	長さ	アーティスト	追加済み
Can't Fight The Moonlight	3:37	LeAnn Rimes	Wed Feb 14 16:26:37 2001
Birdland	6:53	Manhattan Transfer	Wed Feb 14 16:26:37 2001

3. ソートバーの新しいフィールドをクリックします。矢印が下向きになり、逆順に並びます。

ソート			
名前	長さ	アーティスト	追加済み
Birdland	6:53	Manhattan Transfer	Wed Feb 14 16:26:37 2001
Can't Fight The Moonlight	3:37	LeAnn Rimes	Wed Feb 14 16:26:37 2001

注記：列見出しのフィールドをクリックすると、それが自動的にソートバーに追加されます。

複数のフィールドの並べ替え

複数のフィールドを並べ替えることもできます。上の手順を用いて、並べ替えるフィールドを追加します。ソートバーにまず【アーティスト】フィールドを追加し、次に【名前】フィールドを追加すると、最初のソートで各アーティストの曲がアルファベット順に並びます。


ソートバーのフィールドはドラッグ&ドロップで配列することもできます。この場合、左端のフィールドがソートの第一基準になります。

フィールドをソートから削除する

ソートバーからフィールドを削除するには、そのフィールドをマウスの右ボタンでクリックし、ショートカットメニューから【このソートを削除】を選択します。

ソートバーからすべてのフィールドを削除するには、任意のフィールドをマウスの右ボタンでクリックし、ショートカットメニューから【ソートをすべて削除】を選択します。


ソートを保存する

1. データベース ツールバーの  をクリックするか、データベース ツールバーをマウスの右ボタンでクリックし、ショートカットメニューから【新規ビューの作成】を選択します。新しいビューがデフォルト名で作成されます。
2. 新しいビューの名前を入力し、**Enter** キーを押します。

グループバー

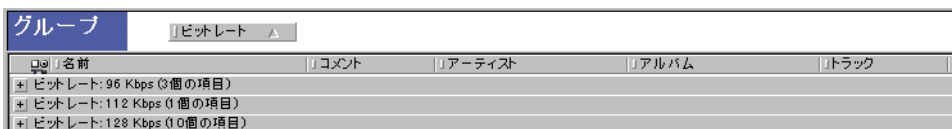
グループバーは、どのメディア ライブラリ ビューでも使用可能で、メディア ライブラリのすべてのファイルをフィールド別にグループ化します。この機能はメディアの単純なグループや複雑なグループを作成する場合に便利です。たとえば、ジャンル別にグループを作成すると、「メディア ライブラリにある無料のジャズすべて」をすぐに探し出すことができます。複数レベルでグループを作成しておくと、「メディア ライブラリに 2000 年 1 月 11 日に追加したビットレート 128kbs の 1997 年度のデスメタル .mp3 ファイルすべて」のように曲のグループを細かく指定できます。

グループバーを表示する

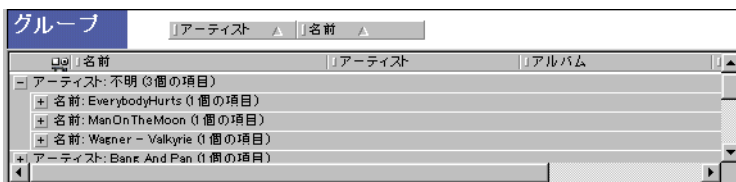
グループバーを表示するには、データベース ツールバーの  をクリックするか、データベース ツールバーをマウスの右ボタンでクリックし、ショートカットメニューから [グループバーの表示] を選択します。

グループを作成する

1. メディア ライブラリのビューとグループバーを表示します。
2. フィールド チューザーまたは列見出しからフィールドをドラッグしてグループバーにドロップします。メディア ライブラリ内のすべてのメディアがそのフィールドを基準にグループ化されて表示されます。



3. 2 番目のフィールドをフィールド チューザーまたは列見出しからドラッグしてグループバーにドロップします。すべてのメディアが最初のフィールドと 2 番目のフィールドでグループ化されます。



この手順を用いて、フィールドを追加していきます。グループバーはドラッグ&ドロップで配列することもできます。この場合、左端のフィールドが第一基準になります。


フィールドをグルーピングから削除する

グループバーからフィールドを削除するには、そのフィールドをマウスの右ボタンでクリックし、ショートカットメニューから [このグルーピングを削除] を選択します。

グループバーからすべてのフィールドを削除するには、任意のフィールドをマウスの右ボタンでクリックし、ショートカットメニューから [グルーピングをすべて削除] を選択します。

グルーピングを保存する


作成したグルーピングを新しいビューとして保存するには、データベース ツールバーの

 をクリックするか、データベース ツールバーをマウスの右ボタンでクリックし、ショートカットメニューから [新規ビューの作成] を選択します。新しいビューがグルーピングのフィールド順に基づく名前で作成されて表示されます。

フィルターバー

フィルターバーは、どのメディア ライブラリ ビューでも使用可能で、指定した条件に合うメディアを選択 (フィルター) することができます。グループバーはメディアをフィールド別にグループ化しますが、フィルターバーはもっと柔軟性があり、詳細度に関係なく相対的な値や範囲を適用して、どのメディアが条件を満たしているかを判断します。たとえば、「長さが 4 ~ 5 分の曲すべて」などです。SIREN のフィルター機能を使用すると、「1970 ~ 1980 年の間にリッピングし、タイトルに「Party」という語が入っている長さ 10 分以上の曲で、25 回以上聴いたが 2000 年 1 月 1 日以降は聴いていない」すべての曲をライブラリから即座に特定できます。

フィルターバーを表示する

フィルターバーを表示するには、データベース ツールバーの  をクリックするか、データベース ツールバーをマウスの右ボタンでクリックし、ショートカットメニューから [フィルターバーの表示] を選択します。

フィルターを作成する

1. メディア ライブラリのビューとフィルターバーを表示します。
2. フィールド チューザーまたは列見出しからフィールドをドラッグしてフィルターバーにドロップします。フィルターバーに、そのフィールドとそれに対応するドロップダウンリストと編集ボックスが追加されます。



3. ドロップダウンリストと編集ボックスでフィルター条件を指定します。

4. キーボードの **Enter** を押し、フィルター バーの **適用** をクリックするか、フィルター バーをマウスの右ボタンでクリックし、ショートカットメニューから **[フィルターの適用]** を選択します。フィルターが適用され、指定した条件に合うメディアのみが一覧になります。

フィルター				
メディアの種類		次と等しい:		適用
名前	アーティスト	ファイルの種類	ビットレート	ジャンル
EverybodyHurts		MP3 オーディオ	128 Kbps	
Excalibur	Bassic	MP3 オーディオ	128 Kbps	
Get Up	Captain Jack feat Gipsy Ki..	MP3 オーディオ	128 Kbps	Dance
The Great Beyond	REM	MP3 オーディオ	128 Kbps	Pop

2 番目のフィルターを追加する

- 2 番目のフィールドをフィールド チューザーまたは列見出しからドラッグしてフィルターバーにドロップします。最初のフィルターの下に、新しいフィールドとそのドロップダウンリストおよび編集ボックスが追加されます。
- ドロップダウンリストと編集ボックスで新しいフィールドのフィルター条件を指定します。
- キーボードの **Enter** を押すか、データベース ツールバーの **適用** をクリックします。2 番目のフィルターが適用され、メディア ライブラリの中から最初のフィルターと 2 番目のフィルター両方の条件に合うメディアのみが一覧になります。

フィルター				
メディアの種類		次と等しい:		
ファイルの種類		次を含む:		
名前	アーティスト	ファイルの種類		
Cranberries - Dreams		MP3 オーディオ		
EverybodyHurts		MP3 オーディオ		
ManOnTheMoon		MP3 オーディオ		
Bach - Toccata,(Remix)		MP3 オーディオ		
Wagner - Valkyrie		MP3 オーディオ		
Confusion2	303-Reactor	MP3 オーディオ		

注記： フィルターバーのフィールドの配列は変更できません。

[追加済み] フィールドと [最終再生日] フィールドの値

SIREN では、[追加済み] と [最終再生日] という 2 つの日付フィールドでビューやプレイリストをフィルターできます。日付の値を作成する方法は無数にあるので、SIREN のデータベース機能は最大限の柔軟性を持って設計されています。以下は有効な日付の値の一部です。

きのう	今日	明日
先週	来週	x 日前
x 週間前	x か月前	x 年前
x 時間前	去年の x 月	x 年前の y 月
先週の x 曜日	x 週間前の y 曜日	月日
月日年	月 (英語の省略形) 日年	

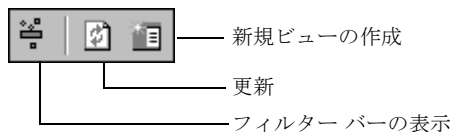
フィールドをフィルターから削除する

フィルターバーからフィールドを削除するには、そのフィールドをマウスの右ボタンでクリックし、ショートカットメニューから [このフィルターを削除] を選択します。


フィルターバーからすべてのフィールドを削除するには、任意のフィールドをマウスの右ボタンでクリックし、ショートカットメニューから [フィルターをすべて削除] を選択します。

ビューを更新する

フィルターが削除された後でビューを更新するには、[フィルターバー] と [新規ビューの作成] ボタンの間にある [更新] ボタンをクリックします。削除されたフィルターを除いたメディアリストが生成されます。

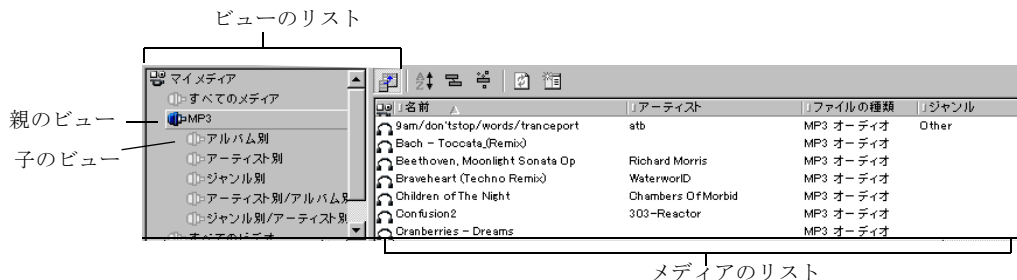


フィルターを保存する

1. データベース ツールバーの  をクリックするか、データベース ツールバーをマウスの右ボタンでクリックし、ショートカットメニューから [新規ビューの作成] を選択します。新しいビューがデフォルト名で作成され、[メディア ライブラリ] タブに表示されます。
2. 新しいビューの名前を入力し、**Enter** キーを押します。

ビューを配列してフィルターを結合する

既存およびカスタム ビューは、ビュー リストの別の場所にドラッグ&ドロップして配列できます。これにより、ビュー間の親子関係が作成されます。両方のビューにフィルターが含まれている場合、子は親のビューのフィルターを継承します。これは、新しいビューを作成せずに、いろいろなビューのフィルターを結合する場合に使用できます。



上図では、[MP3] ビューが親の [すべてのミュージック] ビューの子になります。[すべてのミュージック] ビューには、ミュージックというメディア タイプすべてに適用するフィルターがあります。[MP3] ビューには、MP3 というファイルタイプに適用するフィルターがあります。したがって、[MP3] ビューを使用すると、メディア リストの中身には両方のビューのフィルターが反映されます (ファイルの種類が .mp3 のミュージック ファイルすべて)。

子のビューに複数のレイヤがある場合、最下位はそれ以前のビューのフィルターすべてを継承します。

ソート、グループ、フィルターを組み合わせる

ソート、グループ、フィルターは以上のようにそれぞれ個別に使用できますが、これらの機能を併用すると、SIREN のメディアの整理能力をさらに活用できます。たとえば、曲をビットレートとジャンルで分類し、長さとファイルの種類を基準に並べ替えて、追加日と再生回数でフィルターをかけるなどができます。これらの機能を組み合わせると、どんな状況にもぴったりの曲が見つかります。

注記： データベースの機能を組み合わせると、常にグループ、ソート、フィルターの順に適用されます。



SIREN による メディアの 再生

オーディオかビデオかに関わらず、SIREN があれば、いろいろなソースの多様なメディア形式を再生することができます。詳細については、8 ページの「[メディア ファイル](#)」を参照してください。

現在のプレイリスト



SIREN では、使用可能なソースから再生するメディア ファイルを選ぶたびにプレイ コントローラ パネルに現在のプレイリストが生成されます。再生は、現在のプレイリストに入っているメディアとその表示の順番に従って実行されます。

現在のプレイリストから、再生するファイルをドラッグ&ドロップで並べ替えたり、[評価]列を使ってメディア ファイルを評価することができます。詳細については、31 ページの「[メディアを評価する](#)」を参照してください。

また、再生中にも現在のプレイリストを修正することができます。メディア ファイルを現在のプレイリストにドラッグすると、新しいファイルが既存のファイルに置き換わります。ファイルをプレイリストにドロップするときに **Ctrl** キーを押すと、新しいファイルが現在のプレイリストの最後に追加されます。メディアは [メディア ライブラリ]、[ファイルの検索]、または [CD の再生/リッピング] タブからプレイリストに移動できます。



「順番に再生」対「ランダム再生」

メディアをソースから再生するときに、トランスポート バーの再生切り替えボタンをクリックするだけで、現在のプレイリストをオリジナルの順序で生成するかランダムに生成するかを指定できます。

-  が表示されていると、メディア ファイルはリストに表示されている順に再生されます。
-  が表示されていると、メディア ファイルはランダムに再生されます。

「1回のみ再生」対「連続再生」

前の機能と同様に、トランスポートバーの切り替えボタンをクリックすると、現在のプレイリストを1回のみ再生するか繰り返し再生するかを指定できます。

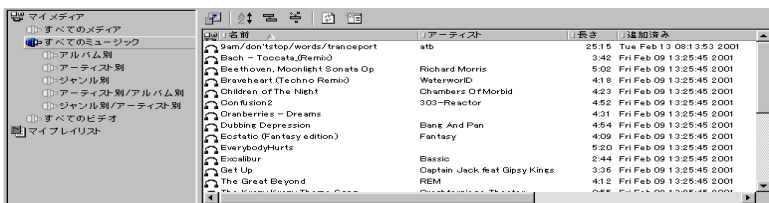
- が表示されていると、CDまたはプレイリストの最後で再生が止まります。
- が表示されていると、再生が無限に繰り返されます。

メディア ファイルを再生する

SIREN はライブラリ ビュー、カスタム プレイリスト、ローカルまたはネットワーク ドライブなど、さまざまな場所のメディア ファイルを再生できます。

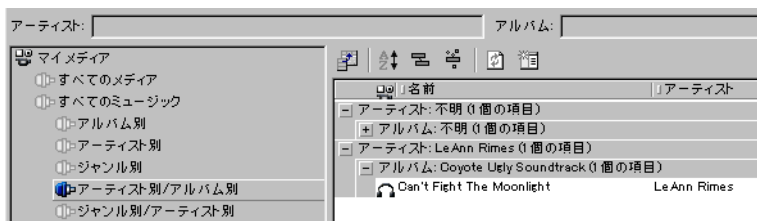
メディア ライブラリのビューからメディアを再生する

1. メディア マネージャ パネルの [メディア ライブラリ] タブをクリックして、メディア ライブラリの内容を表示します。
2. 再生するビューを選択します。そのビューに関連付けられたメディアがメディア リストに表示されます。



メディアのリスト

ビューによっては、メディアがブランチに分かれて表示されます。目的のブランチをクリックすると、そのブランチに関連付けられたすべてのメディアが一覧になります。ビューが複雑な場合は、何層かのブランチをクリックしてメディアを見つける必要があります。



3. 目的のメディア ファイルを選択し、トランスポート バーの ▶ をクリックします。現在のプレイリストが生成され、最初のメディア ファイルから始まってビュー全体が再生されます。別のメディア ファイルから再生を開始するには、トラックをダブルクリックするか、メディア リストでそれをハイライトして ▶ をクリックします。

注記： ブランチ内でメディア ファイルを選択すると、選択したブランチにあるメディアのみが現在のプレイリストに配置されます。選択したファイルから再生が始まります。

カスタムプレイリストからメディアを再生する

前述のように、SIREN は現在のプレイリストを瞬時に生成するので、メディア ライブラリ、CD、またはネットワークのフォルダやドライブからすぐにメディアを再生できます。さらに、好みや条件に合わせてカスタムプレイリストを作成することもできます。


カスタムプレイリストからメディアを再生するには、次の操作を行います。

1. メディア マネージャ パネルの [メディア ライブラリ] タブをクリックして、メディア ライブラリを表示します。
2. プレイリストを選びます。プレイリストの内容が一覧になります。
3. トランスポート バーの ▶ をクリックします。リストの最初のファイルから始まって、プレイリスト全体が再生されます。別のメディア ファイルから再生を開始するには、ファイルをダブルクリックするか、メディア リストでそれを選択して ▶ をクリックします。

詳細については、33 ページの「[カスタムプレイリスト](#)」を参照してください。

[再生コマンド] フィールドを使用する

[再生コマンド] フィールドを使うと、マウスのシングルクリックでビューやプレイリストから再生を開始させることができます。[再生コマンド] フィールドを使うには、次の操作を行います。

1. ビューまたはプレイリストを表示します。
2. ツールバーの  をクリックしてフィールド チューザーを表示します。詳細については、37 ページの「[フィールド チューザー](#)」を参照してください。
3. フィールド チューザーから [再生コマンド] フィールドをドラッグして、メディア リストの列見出しにドロップします。[再生コマンド] 列 (▶) が表示されます。
4. [再生コマンド] 列の任意の場所をクリックします。選択した曲の左に [再生コマンド] アイコン (▶) が表示されます。隣りのメディア ファイルから始まってビューまたはプレイリスト全体が再生されます。

コンピュータまたはネットワーク ドライブからメディアを再生する

通常、メディア ファイルはライブラリから再生されますが、SIREN ではローカル コンピュータやネットワーク ドライブのフォルダから直接再生することもできます。また、簡単にアクセスできるように、[メディア ライブラリ] タブでこれらのファイルへのリンクを作成することができます。

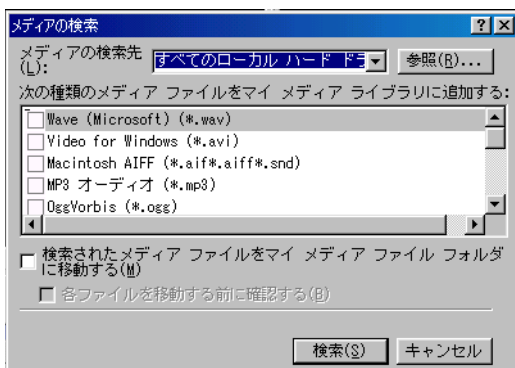
注記： セキュリティ保護された .wma ファイルはネットワーク ドライブから再生できませんが、ほかのファイルはネットワークの場所から再生やコピーができます。

カスタム プレイリストからメディアを再生するには、次の操作を行います。



1. [ファイルの検索] タブをクリックして、すべてのドライブとフォルダを表示します。
2. 再生するメディアが含まれたファイルまで参照します。
3. トランスポート バーの ▶ をクリックします。現在のプレイリストが作成され、リストの最初のファイルから再生が始まります。別のファイルから再生を開始するには、ファイルをダブルクリックするか、メディア リストでそれをハイライトして ▶ をクリックします。

コンピュータまたはネットワークからメディア ライブラリにメディアを追加する

1. 次のいずれかの手順で [メディアの検索] ダイアログ ボックスを開きます。
 - [ファイルの検索] タブをクリックし、目的のフォルダをマウスの右ボタンでクリックし、ショートカット メニューから [メディアの検索] を選択します。
 - [オプション] メニューの [メディアの検索] を選択します。



2. [メディアの検索先] ドロップダウン リストで、検索するドライブを指定します。
3. 追加するファイル形式のチェックボックスをオンにします。

4. ファイルをメディア ライブラリ フォルダに移動するには、[検索されたメディア ファイルをマイメディアファイルフォルダに移動する] チェックボックスをオンにします。
5.  をクリックして検索を開始します。検索が完了すると、見つかったメディアファイルの数が表示されます。
6.  をクリックします。

注記： ネットワーク ドライブ上にあるメディアが [メディア ライブラリ] タブにリンクしている場合は、コンピュータがそのドライブに接続しているときにのみ使用可能です。

ネットワークのメディアを見つける

前述のように、ネットワーク ドライブにあるメディアを再生できるのは、コンピュータがそのネットワークに接続しているときのみです。コンピュータが切断されているときにネットワークのメディアを再生しようとすると、エラー メッセージが表示されます。コンピュータがネットワークから切断されているときにエラー メッセージを表示しないようにするには、[ファイルのパス] フィールドでフィルターを適用し、システムのハード ドライブ アドレス (通常は C) にあるファイルのみを指定します。詳細については、43 ページの「フィルターバー」を参照してください。

外部のエクスプローラ セッションからメディアを再生する

前述のように、SIREN では [ファイルの検索] タブを使ってネットワーク上のフォルダからメディアを再生できますが、外部の Windows エクスプローラ セッションからコンピュータ上でファイルを再生させることもできます。

外部の Windows エクスプローラ セッションのメディアを再生するには、次のいずれかの操作を行います。

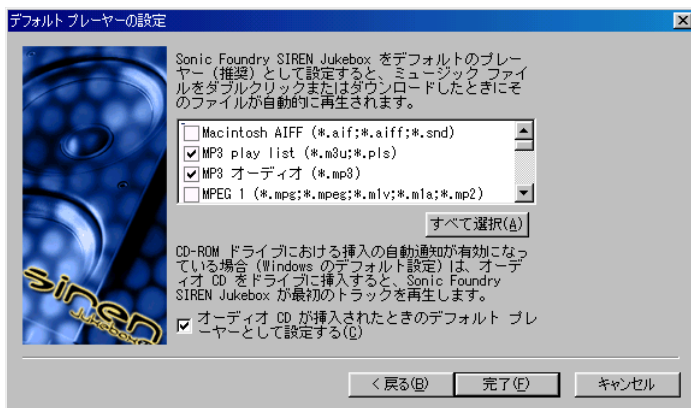
- 選択したメディア ファイルまたはフォルダを、開いている SIREN セッションにドラッグ & ドロップします。複数のファイルを移動した場合は、選択した順に再生されます。
- メディア ファイルをダブルクリックします。設定ウィザードで SIREN がそのファイルタイプのデフォルトのプレーヤーと定義されている場合は、ファイルが再生されます。詳細については、52 ページの「SIREN をデフォルトのプレーヤーに設定する」を参照してください。
- コマンドラインでメディア ファイルのパスを入力します。設定ウィザードで SIREN がそのファイルタイプのデフォルトのプレーヤーに指定されている場合は、ファイルが再生されます。詳細については、52 ページの「SIREN をデフォルトのプレーヤーに設定する」を参照してください。

エクスプローラで選択したファイルを含む一時的なプレイリストが、プレイ コントローラ パネルに作成されます。

SIREN をデフォルトのプレーヤーに設定する

SIREN がファイル タイプのデフォルトのプレーヤーに設定されていると、そのファイルが自動的に再生されます。SIREN をデフォルトのプレーヤーに設定するには、次の操作を行います。

1. **[オプション]** メニューの **[設定ウィザード]** を選択します。**[設定ウィザードによる]** ダイアログ ボックスが表示されます。
2. **[デフォルト プレーヤーの設定]** ダイアログ ボックスが表示されるまで、**次へ(N) >** をクリックします。
3. ファイルの種類ごとにチェックボックスをオンにして、SIREN をデフォルトのプレーヤーに設定します。



4. **完了(F)** をクリックします。設定が完了すると、メッセージが表示されます。
5. **OK** をクリックします。



CD を再生する

SIREN ではコンピュータの CD ドライブからオーディオ CD を再生できます。CD の再生は、トランスポート バーか [**トランスポート**] メニューを使って制御します。

CD のオートプレイ

SIREN とシステムが CD を自動的に再生するように設定されている場合は、CD を挿入したときに再生が開始します。

SIREN のオートプレイを設定する

1. [**オプション**] メニューの [**設定ウィザード**] を選択します。[**設定ウィザード** によるこそ] ダイアログ ボックスが表示されます。
2. [**デフォルト プレーヤーの設定**] ダイアログ ボックスが表示されるまで、 をクリックします。
3. [**オーディオ CD が挿入されたときのデフォルト プレーヤーとして設定する**] チェックボックスをオンにし、 をクリックします。



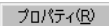



設定が完了すると、メッセージが表示されます。

4.  をクリックします。

注記：Windows 9x を実行していて CD がまだ自動的に再生されない場合は、システムのオートプレイ機能を設定する必要があります。

Windows 98 および ME でシステムのオートプレイを設定する

1.  メニューから [設定] を選択し、サブメニューから [コントロール パネル] を選択します。
2. [システム] アイコンをダブルクリックします。
3. [デバイス マネージャ] タブを選択します。
4. 適切な  をクリックして、システムの CD-ROM ドライブを表示します。
5. CD-ROM ドライブを選択し、 をクリックします。
6. [設定] タブを選択します。
7. [挿入の自動通知] チェックボックスをオンにし、 をクリックします。これでシステムのオートプレイ機能が設定されました。

注記：Windows NT と 2000 では、ユーザー インターフェイスからシステムのオートプレイを設定することはできません。これらのオペレーティングシステムのデフォルトでは、オートプレイが有効になっていますが、ほかのソフトウェアアプリケーションがこの機能を無効にすることがあります。詳細については、ソフトウェアのマニュアルを参照してください。

オートプレイなしに CD を再生する

CD を自動的に再生したり、現在 CD ドライブに入っている CD を再生するようにシステムが設定されていない場合は、次の操作を行います。

1. メディア マネージャ パネルの [CD の再生/リッピング] タブをクリックします。SIREN は使用可能なトラックを表示し、ローカルのデータベースまたは CD から CD 情報を取得して表示しようとします。

この情報がない場合は、曲が番号順に並びます。CDDDB を使って CD 情報をインターネットから取得することもできます。詳細については、26 ページの「コンパクト ディスク データベース」を参照してください。

2. トレイの ▶ をクリックします。現在のプレイリストが作成され、CD の最初のトラックから始めて全体が再生されます。別のトラックから再生を開始するには、そのトラックをダブルクリックするか、それを選択して ▶ をクリックします。

CD からビデオ ファイルを見る

CD に保管されているビデオを見るには、メディア マネージャ パネルの [ファイルの検索] タブを使用します。これらのファイルは表示パネルで見ます。

CD からビデオを見るには、次の操作を行います。

1. CD ドライブに CD を挿入します。
2. メディア マネージャ パネルの [ファイルの検索] タブをクリックします。
3. 表示パネルがオンになっていることを確認します。詳細については、20 ページの「パネルのオンとオフを切り替える」を参照してください。
4. 再生するメディアが含まれたファイルまで参照します。
5. トレイの ▶ をクリックして開始します。別のトラックから再生を開始するには、ファイルをダブルクリックするか、それをハイライトして ▶ をクリックします。



インターネット ラジオを再生する

メディア マネージャ パネルの [インターネット ラジオ] タブには、200 を超えるストリーミング ラジオ放送へのリンクを持つ内蔵ブラウザが含まれています。このタブから、提供されているリンクやほかのインターネット サイトの気に入った局を選んでリストを作成することができます。



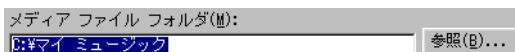
CD からの ミュージックの リッピング

SIREN では CD から曲をリッピングして、ファイルを特定の場所に保存し、[メディア ライブラリ] タブでそれらのファイルへのリンクを作成することができます。また、CD をコンピュータにリッピングしながら、メディア ライブラリからメディアを再生できます。ただし、コンピュータにリッピング中に CD を聴くことはできません。

メディア ファイルの場所を選択する

まず、ファイルをリッピングする場所を指定する必要があります。

1. [オプション] メニューの [設定] を選択します。[設定] ダイアログ ボックスが表示されます。
2. [フォルダ] タブを選択します。
3. [メディア ファイル フォルダ] ボックスにフォルダのパスを入力し、 をクリックします。フォルダの場所が更新されます。



リッピング形式を指定する

次の形式でトラックをコンピュータにリッピングできます。.wav、.mp3、.wma、.ogg、または Sonic Foundry の無損失圧縮形式 Perfect Clarity Audio (.pca)。

注記： Siren XPress をご使用の場合、無料でリッピングできる .mp3 形式のトラックは 20 曲に制限されています。最初の 20 曲を超えてトラックをリッピングする場合は、別の形式でリッピングする場合は、[ヘルプ] メニューの [簡易アップグレード] を選択して SIREN Jukebox にアップグレードしてください。

リッピング形式を指定するには、次の操作を行います。

1. **[オプション]** メニューの **[設定]** を選択します。**[設定]** ダイアログ ボックスが表示されます。
2. **[リッピング]** タブを選択します。
3. **[ライブラリ形式にリッピングする]** ドロップダウン リストから形式を選びます。
4. ドロップダウン リストからリッピングのビットレートを指定します。詳細については、58 ページの「[ビットレートをリッピングする](#)」を参照してください。
5. をクリックします。ダイアログ ボックスが閉じ、SIREN のメイン スクリーンが表示されます。



ビットレートをリッピングする

使用できるリッピング ビットレートはリッピング形式によって異なります。Windows Media Audio (.wma) 形式では、6.5、28.8、56、64、96、128、および 160Kbps を使用できます。MPEG Layer 3 Audio (.mp3) 形式を選択すると、64、96、128、160、192、256、または 320Kbps の中から指定できます。さらに、カスタム形式を作成すると、ビットレート オプションの使用範囲がさらに広がります。詳細については、59 ページの「[カスタムリッピング形式を作成する](#)」を参照してください。



MP3 にリッピングする

MP3 にリッピングする場合は、必要に応じて、品質スライダを調整するか、使用可能な可変ビットレート (VBR) エンコード方式を使用します。これらの機能にアクセスするには、**[リッピング]** タブの をクリックします。これらの機能のうちいずれかを使用するには、カスタム形式を作成する必要があります。詳細については、59 ページの「[カスタムリッピング形式を作成する](#)」を参照してください。

MP3 品質スライダ

MP3 品質スライダをドラッグして、リッピングのスピード品質を調整します。

- **[高速エンコード]** (左端) に設定すると、ファイルは最速スピードでリッピングされます。
- **[最高品質]** (右端) に設定すると、ファイルは最高品質でリッピングされます。

可変ビットレート


可変ビットレートは、.mp3 にエンコードする場合にのみ使用できるエンコード方式です。リッピング中にビットレートが自動調整され、高品質で小さいファイル サイズになります。




カスタム リッピング形式を作成する

SIREN のリッピング設定には、リッピング形式をカスタム作成できる柔軟性が備わっています。カスタム テンプレートをいったん作成すると、[リッピング] タブの [ビットレート] ドロップダウン リストの最後にそれが表示されて使用できるようになります。

以下の手順では、リッピング形式の全設定をすでに指定したことを仮定しています。

1. [リッピング] タブの **カスタム...** をクリックします。[カスタム設定] ダイアログ ボックスが表示されます。
2. [テンプレート] ボックスに新しい名前を入力します。
3.  をクリックします。設定が指定した名前でカスタム テンプレートに保存されます。

テンプレートを削除するには、それを選択して  をクリックします。

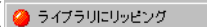
CD からコンピュータにリッピングする

1. オーディオ CD をシステムの CD ドライブに挿入します。
2. [CD の再生/リッピング] タブを選択します。CD のトラックおよびデータベース情報が表示されます。

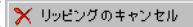
注記： システムに複数の CD ドライブがある場合は、ドライブを指定してからトラック一覧とデータベース情報を表示します。

3. トラック情報が表示されない場合は、CDDDB にアクセスするか、この情報を手動で追加します。詳細については、25 ページの「**CD 情報**」を参照してください。

注記： トラック情報が表示または追加されない場合は、すべてが不明の曲としてリッピングされ、順番に番号が付きます。

4. リッピングするトラックを選択し、メディア マネージャ パネルのコマンド バーから [ライブラリにリッピング] () をクリックするか、[ファイル] メニューの [ライブラリにリッピング] を選択します。



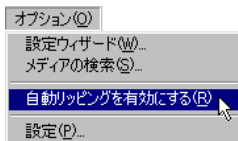
曲がメディア ファイル フォルダにリッピングされ、リッピング中のトラックの右側にある [ステータス] 列に進行状況が表示されます。リッピングを停止するには、コマンドバーの [リッピングのキャンセル] () をクリックします。

進行状況は、[CD の再生 / リッピング] タブまたは [ファイルの検索] タブの [エンコーディングリスト] を使ってモニターすることもできます。

自動リッピングを使用して CD をリッピングする

SIREN は、CD を CD ドライブに挿入すると自動的に CD 全体をリッピングするように設定することもできます。

1. [オプション] メニューの [自動リッピングを有効にする] を選択します。この機能が有効になります。



2. 適切なドライブに CD を挿入します。トラックが表示され、最初のトラックからリッピングが開始します。

自動リッピングを無効にするには、[オプション] メニューの [自動リッピングを有効にする] をもう一度選択します。



カスタム CD



ミュージックをメディア ライブラリに入れると、サポートされている CD-R または CD-RW ドライブを使用してカスタム CD を作成できます。SIREN Jukebox では、オーディオまたはデータ形式で CD を構成できます。オーディオ形式で作成した CD は市販のほとんどのオーディオ CD プレーヤーと互換性があります。

注記： SIREN XPress をご使用の場合、この章で説明する機能を使用するには、SIREN Jukebox にアップグレードする必要があります。アップグレードするには、[ヘルプ] メニューの [簡易アップグレード] を選択してください。


データ形式で作成した CD の方が多くのミュージックを保管することができますが、データ ファイル形式を読み取ることができるプレーヤーを使用する必要があります。データ CD はオーディオ ファイルのコレクションをバックアップする効果的な方法でもあります。さらに、データ CD に保管されたメディアは、ライブラリ フォルダに実際にメディアを保管することなくメディア ライブラリにリンクできます。ライブラリはファイルへのパスを記憶しているので、CD がドライブに入っている限り音楽を再生できます。

インターネットからダウンロードしたファイル、自分の CD からリップングしたファイルなど、どんなオーディオ ファイルでもカスタム CD の作成に使用できます。詳細については、8 ページの「オーディオ ファイル形式」を参照してください。




注記： セキュリティ保護された .wma ファイルは、ファイルに CD の焼き付けを許可するフラグが含まれている場合にしか書き込めない場合があります。

著作権法に従うと、ユーザーは著作権保護された資料の私的コピーを作成することができません。これにより、ミュージックを個人の CD からコンピュータに録音して、そのミュージックを使ってカスタム CD を制作できます。

カスタム CD を作成するように SIREN を設定する


1. **[オプション]** メニューの **[設定]** を選択します。**[設定]** ダイアログ ボックスが表示されます。
2. **[CD 設定]** タブを選択します。
3. **[CD ドライブへの焼き付け]** ドロップダウン リストから、接続している CD-R/RW ドライブを指定します。
4. ドライブの適切な **[CD への焼き付け速度:]** を設定し、 をクリックします。

カスタム オーディオ CD を作成する


1. サポートされている CD-R/RW ドライブがコンピュータに接続し、録音可能 CD がドライブに入っていることを確認します。
2. SIREN で CD の焼き付けが正しく設定されていることを確認します。詳細については、62 ページの「[カスタム CD を作成するように SIREN を設定する](#)」を参照してください。
3. メディア マネージャ パネルから書き込み先の CD を選択します。
4. コマンド バーの **[焼き付けリストに追加]** () を選択するか、**[ファイル]** メニューの **[焼き付けリストに追加]** を選択します。焼き付けリストにファイルが送られたという確認メッセージが表示されます。
5.  をクリックします。
6. **[CD の焼き付け]** タブを選択し、**[ディスクの種類]** として **[オーディオ CD]** アイコンが選択されていることを確認します。
7. コマンド バーの **[CD への焼き付け]** () をクリックします。**[CD への焼き付け]** ダイアログ ボックスに進行状況と処理の残り時間が表示されます。

注記： Sonic Foundry では、SIREN でこの作業を完了することをお勧めします。途中で **[キャンセル]** をクリックすると、CD が使用できなくなる可能性があります。

処理が完了すると、CDセッションを閉じるかどうかを問うダイアログボックスが表示されます。CDを閉じると、それを家庭用オーディオCDプレーヤーで再生できるようになります。CDを閉じたら、曲の追加はできません。

 をクリックすると、ダイアログボックスが閉じ、焼き付けリストの下にあるディスクのステータス情報が更新されます。曲は後で追加できます。

注記： 選択した曲がCDの残存スペースよりも大きい場合は警告が表示されます。

8.  をクリックします。CDセッションの終了処理が開始し、ダイアログボックスに進行状況と残り時間が表示されます。

CDの書き込み中にエラーメッセージが表示された場合は、SIRENのオンラインヘルプを参照してください。

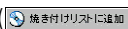

CDセッションを閉じなかった場合は、この同じ手順を用いて曲の書き込みを続けることができます。CDは現在の位置のまま、それに各曲が追加されます。

カスタムデータCDを作成する

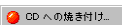
データCDを作成するプロセスはオーディオCDの場合とよく似ていますが、曲がすべて書き込まれるとSIRENが自動的にデータCDを終了する点が異なります。CDを閉じたら、曲の追加はできません。

カスタムデータCDを作成するには、次の操作を行います。

1. サポートされているCD-R/RWドライブがコンピュータに接続し、録音可能CDがドライブに入っていることを確認します。
2. SIRENでCDの焼き付けが正しく設定されていることを確認します。詳細については、62ページの「[カスタムCDを作成するようにSIRENを設定する](#)」を参照してください。
3. メディアマネージャパネルから書き込み先のCDを選択します。

4. コマンド バーの [焼き付けリストに追加] () を選択するか、[ファイル] メニューの [焼き付けリストに追加] を選択します。焼き付けリストにファイルが追加されたという確認メッセージが表示されます。
5.  をクリックします。
6. [CD の焼き付け] タブを選択し、[ディスクの種類] として [データ CD] アイコンが選択されていることを確認します。
7. [ディスク名] ボックスに CD のタイトルを入力し、フォルダとファイル名の形式を選択します。



8. コマンド バーの [CD への焼き付け] () をクリックします。[CD の焼き付け] ダイアログ ボックスに進行状況と処理の残り時間が表示されます。



注記： Sonic Foundry では、SIREN でこの作業を完了することをお勧めします。途中で [キャンセル] をクリックすると、CD が使用できなくなる可能性があります。

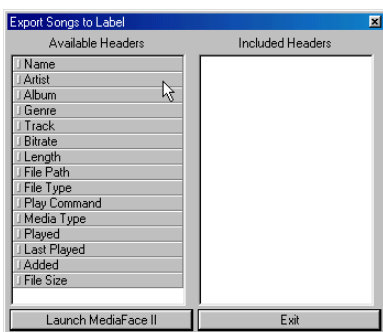
9. ファイルが CD に書き込まれたら、直ちにデータ CD の終了処理が開始され、進行状況と残り時間を示すダイアログ ボックスが表示されます。
CD の書き込み中にエラー メッセージが表示された場合は、SIREN のオンライン ヘルプを参照してください。


焼き付けリストをラベルにエクスポートする

SIREN では、カスタム CD の焼き付けリストを Neato MediaFACE II™ というメディア ラベル作成ソフトウェアにエクスポートして、CD ラベルを作成および印刷することができます。

焼き付けリストをラベルにエクスポートするには、次の操作を行います。

1. Neato MediaFACE II ラベル作成ソフトウェアがコンピュータにインストールされていることを確認します。
2. エクスポートしたい情報が含まれているメディアを選択します。すでに焼き付けリストがある場合は、ステップ 3 に進んでください。
3. コマンド バーの [焼き付けリストに追加] () を選択するか、[ファイル] メニューの [焼き付けリストに追加] を選択します。曲が [CD の焼き付け] タブに焼き付けリストとして表示されます。
4. [CD の焼き付け] タブからコマンド バーの [ラベルにエクスポート] () をクリックします。[ラベルにエクスポート] ダイアログ ボックスが表示されます。



5. ラベルに含めるヘッダをダイアログ ボックスの [使用可能なヘッダ] 側から [含まれているヘッダ] 側にドラッグして指定します。ヘッダを選択すると、ドラッグ&ドロップで並べ替えることができます。
6.  をクリックします。MediaFACE メディア ラベル作成ソフトウェアによって、SIREN で選んだヘッダを含む [プレイリスト] ダイアログ ボックスが表示されます。
7. メディア ラベル作成ソフトウェアの画面の指示に従って、ラベルの作成と印刷を行います。



ポータブル プレーヤー

SIREN があれば、お手持ちのポータブルプレーヤーをもっと活用できます。SIREN では、.wma をサポートしているプレーヤーに .mp3 や .wma ファイルをダウンロードすることが可能です。さらに、自動トランスコード機能によって、ライブラリのオーディオファイルや CD のトラックをプレーヤーの対応形式に変換できます。


SIREN がサポートしているポータブルプレーヤーのリストは Sonic Foundry の Web サイトから入手できます。Web サイトにアクセスするには、[ヘルプ] メニューの [Sonic Foundry Web ページ] を選択し、サブメニューから [SIREN ホーム ページ] を選択します。

注記： この章で図説されたウィンドウやダイアログボックスは単なるサンプルであり、画面やオプションはポータブルプレーヤーによって異なります。


SIREN の自動トランスコードを設定する

SIREN の自動トランスコード機能を使用すると、ダウンロードする音楽を別のファイル形式やビットレートに変換できます。ただし、最初に変換方法を指定する必要があります。この手順は、ダウンロードするファイルを選択する前でも後でも実行できます。

SIREN の自動トランスコードを設定するには、次の操作を行います。

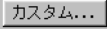

- 次のいずれかの手順で設定にアクセスします。
 - [ポータブルプレーヤー] タブのコマンドバーから [自動トランスコード設定] ( 自動トランスコード設定) をクリックします。
 - [オプション] メニューの [設定] を選択します。[トランスコード] タブを選択します。
- [自動トランスコード形式] ドロップダウンリストからトランスコード形式を指定します。




3. ドロップダウン リストからトランスコードのビットレートを指定します。
4.  をクリックします。[設定] ダイアログ ボックスが閉じ、SIREN のメイン スクリーンが表示されます。
5. コマンド バーの近くにある [自動トランスコード] チェックボックスをオンにします。
曲がポータブル プレーヤーに送られるとき、変換できない曲はステータスが [トランスコード保留中] になります。変換が不要のファイルはステータスが [転送待機中] になります。ダウンロード処理を開始すると、ファイルが自動的に変換されます。

カスタム トランスコード形式を作成する

SIREN のトランスコード設定には、トランスコード形式をカスタム作成できる柔軟性が備わっています。以下の手順では、トランスコード形式の全設定をすでに指定したことを仮定しています。

1. [トランスコード] タブの  をクリックします。[カスタム設定] ダイアログ ボックスが表示されます。
2. [テンプレート] ボックスに新しい名前を入力します。
3.  をクリックします。設定が指定した名前でもカスタム テンプレートに保存されます。
カスタム テンプレートをいったん作成すると、それが [トランスコード] タブの [ビットレート] ドロップダウン リストの最後に表示されて使用できるようになります。

テンプレートを削除するには、それを選択して  をクリックします。

ミュージックをポータブルプレーヤーにダウンロードする

自動トランスコードを使用すると、ミュージックをメディア ライブラリまたは CD から直接ポータブルプレーヤーにダウンロードできます。自動トランスコードは SIREN XPress では利用できません。



メディア ライブラリからミュージックをダウンロードする

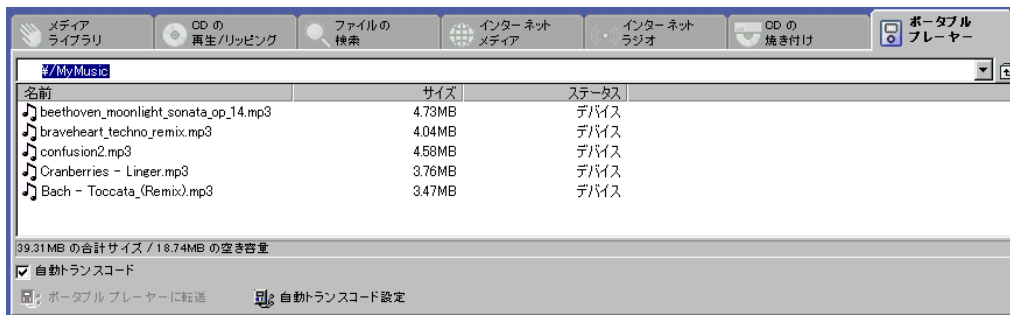
1. サポートされているポータブルプレーヤーをその説明書に従って正しく接続し、電源が入っていることを確認します。接続しているポータブルプレーヤーはすべて [ポータブルプレーヤー] タブのドロップダウン リストに表示されるはずです。ただし、プレーヤーの電源が入っていない場合は、アイコンが無効になっています。


注記： プレーヤーに節電機能が付いている場合、長時間アイドル状態になっていると、正しく接続している場合でも無効と表示されることがあります。

2. [ポータブル プレーヤー] タブのドロップダウンリストで、接続しているプレーヤーを指定します。プレーヤーの内蔵メモリ（およびリムーバブルメモリカード）の内容が表示されます。



3. 選択したミュージックを追加するメモリまたはフォルダを選択します。詳細については、72 ページの「[フォルダを作成する](#)」を参照してください。
4. ミュージック ファイルを別の形式やビットレートに変換する場合は、自動トランスコードが設定されていることを確認します。詳細については、67 ページの「[SIREN の自動トランスコードを設定する](#)」を参照してください。
5. ポータブル プレーヤーにダウンロードするファイルを [メディア ライブラリ] タブまたは [ファイルの検索] タブから選択します。
6. コマンドバーの [ポータブル プレーヤー リストに追加] ( ポータブルプレーヤー リストに追加) をクリックするか、[ファイル] メニューの [ポータブル プレーヤー リストに追加] を選択します。選択したファイルが [ポータブル プレーヤー] タブに送られたという確認メッセージが表示されます。
7.  をクリックします。
8. 転送する曲のリストを表示するには、[ポータブル プレーヤー] タブを選択します。



9. [ポータブル プレーヤー] タブで、コマンドバーの [ポータブル プレーヤーに転送] ( ポータブルプレーヤーに転送) をクリックします。自動トランスコードが有効になっている場合は、該当する曲が転送前に変換されます。変換の進行状況を示すダイアログボックスが表示されます。

曲がプレーヤーに転送される間、各曲のダウンロードの進行状況を示すダイアログボックスが表示されます。

注記： Sonic Foundry では、SIREN でこの作業を完了することをお勧めします。途中で[キャンセル]をクリックすると、ポータブルプレーヤーが不明の状態になる場合があります。

選択した曲がすべてダウンロードされたら、ダイアログボックスが閉じて SIREN のメインスクリーンが表示され、曲のステータスが [デバイス] に変わります。[ポータブルプレーヤー] タブから、プレーヤーのメモリに入っている曲を管理できます。詳細については、72 ページの「ポータブルプレーヤーを管理する」を参照してください。



CD からミュージックをダウンロードする

1. サポートされているポータブルプレーヤーをその説明書に従って正しく接続し、電源が入っていることを確認します。接続しているポータブルプレーヤーはすべて [ポータブルプレーヤー] タブのドロップダウンリストに表示されるはずですが、プレーヤーの電源が入っていない場合は、アイコンが無効になっています。



注記： プレーヤーに節電機能が付いている場合、長時間アイドル状態になっていると、正しく接続している場合でも無効と表示されることがあります。

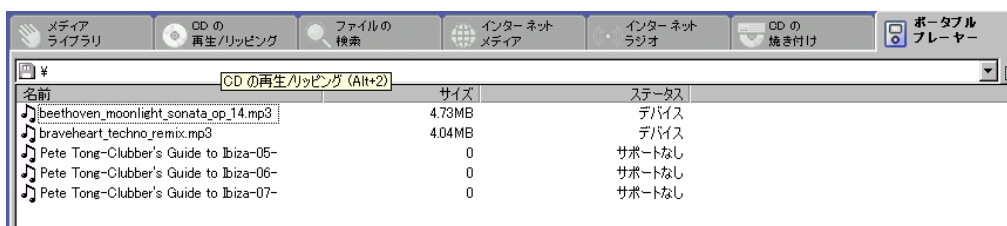
2. [ポータブルプレーヤー] タブのドロップダウンリストで、接続しているプレーヤーを指定します。プレーヤーの内蔵メモリ（およびリムーバブルメモリカード）の内容が表示されます。




3. 選択したミュージックを追加するメモリまたはフォルダを選択します。詳細については、72 ページの「フォルダを作成する」を参照してください。
4. CD のトラックを .mp3 または .wma に変換するために必要な自動トランスコードの設定を指定します。詳細については、67 ページの「SIREN の自動トランスコードを設定する」を参照してください。
5. システムの CD-ROM ドライブにオーディオ CD を挿入し、[CD の再生/リッピング] タブを選択します。CD のトラックおよびデータベース情報が表示されます。

注記：システムに複数のCDドライブがある場合は、適切なドライブを指定してからトラック一覧とデータベース情報を表示します。

- ダウンロードするトラックを選択し、コマンドバーの [ポータブルプレーヤー リストに追加] ( ポータブルプレーヤー リストに追加) をクリックするか、[ファイル] メニューの [ポータブルプレーヤー リストに追加] を選択します。選択したトラックが [ポータブルプレーヤー] タブに送られたという確認メッセージが表示されます。
-  をクリックします。
- 転送する曲のリストを表示するには、[ポータブルプレーヤー] タブを選択します。



- [ポータブルプレーヤー] タブで、コマンドバーの [ポータブルプレーヤーに転送] ( ポータブルプレーヤーに転送) をクリックします。転送前に曲が変換されます。変換の進行状況を示すダイアログボックスが表示されます。

曲がプレーヤーに転送される間、各曲のダウンロードの進行状況を示すダイアログボックスが表示されます。


注記：Sonic Foundry では、SIREN でこの作業を完了することをお勧めします。途中で [キャンセル] をクリックすると、ポータブルプレーヤーが不明の状態になる場合があります。

選択した曲がすべてダウンロードされたら、ダイアログボックスが閉じて SIREN のメインスクリーンが表示され、曲のステータスが [デバイス] に変わります。

ポータブルプレーヤーを管理する

SIREN では、サポートされているポータブルプレーヤーに音楽ファイルをダウンロードするほか、ファイルを管理することもできます。ただし、管理オプションはプレーヤーの製造元と型番によって異なります。


フォルダを作成する

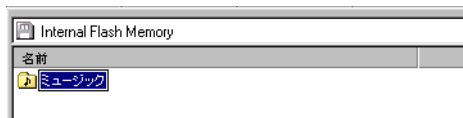
ポータブルプレーヤーのモデルによっては、フォルダをサポートしているものがあります。接続しているプレーヤーがこの機能をサポートしている場合は、[ポータブルプレーヤー] タブのツールバーの  ボタンが使用可能になり、メモリ モジュール内でフォルダを作成することができます。

フォルダを作成するには、次の操作を行います。

1. サポートされているポータブルプレーヤーがその説明書に従ってコンピュータに正しく接続していることを確認します。
2. [ポータブルプレーヤー] タブで、フォルダを追加するメモリ モジュールを選択します。



3. [ポータブルプレーヤー] タブのツールバーで  をクリックします。新しいフォルダがデフォルト名で作成され、選択したメモリ モジュールの下に表示されます。





4. フォルダに名前を付けて、**[Enter]** を押します。

曲をポータブルプレーヤーのリストに送る前に、新しいフォルダを選択して、そこに曲をダウンロードすることができます。

フォルダや曲を削除する

SIREN では、ポータブル プレーヤーから曲を削除して、新しい音楽のためにメモリ領域を解放することができます。フォルダも同じ手順で削除できます。



曲やフォルダを削除するには、次の操作を行います。

1. サポートされているポータブル プレーヤーがその説明書に従ってコンピュータに正しく接続していることを確認します。
2. デバイス上のフォルダや曲のリストを表示するには、[ポータブル プレーヤー] タブを選択します。
3. 削除するフォルダまたは曲を選択します。
4.  をクリックします。削除されるフォルダや曲ごとに [削除の確認] ダイアログ ボックスが表示されます。
5.  をクリックします。選択したフォルダや曲がプレーヤーのメモリから削除される間、進行状況が表示されます。

ポータブルプレーヤーのメモリ モジュールを初期化する

ポータブル プレーヤーにはフラッシュ メモリ モジュールが内蔵されています。また、モジュールによってはリムーバブルのフラッシュ メモリ モジュールを追加して記憶領域を拡張できる場合があります。メモリ モジュールを初期化すると、モジュールに保管されているすべてのミュージックが削除されます。

ポータブル プレーヤーのメモリ モジュールを初期化するには、次の操作を行います。

1. サポートされているポータブル プレーヤーがその説明書に従ってコンピュータに正しく接続していることを確認します。
2. デバイス上のフォルダや曲のリストを表示するには、[ポータブル プレーヤー] タブを選択します。
3. 初期化するメモリ モジュールを選択します。
4.  をクリックします。[フォーマットの確認] ダイアログ ボックスが表示されます。
5.  をクリックします。メモリ モジュールからすべての曲が削除される間、進行状況が表示されます。

siren™ Jukebox

索引

C

CD

- 再生, 53
- 作成, 61
- リッピング, 57

CD からのミュージックのリッピング, 57-60

CD 情報, 25

CD の再生, 53

I

ID3 タグ, 30

P

Perfect Clarity Audio, 8

S

Siren ウィンドウのカスタマイズ, 20

Siren の登録, i, 5

I

インターネット ラジオの再生, 55

E

- エクスポート
- 選択したメディア ファイル, 32
- プレイリスト, 35

- メディア ライブラリ, 32
- 焼き付けリストからラベルへ, 65

O

- オンライン ヘルプ
- Web 上, 10
- アクセス, 9
- オンライン ヘルプの使用, 9

カ

- カスタマ サービス, i, ii
- カスタム CD の作成, 61-65
 - オーディオ, 62
 - データ, 63
- カスタム CD の焼き付け
 - オーディオ, 62
 - データ, 63
- カスタム プレイリスト, 33

キ

- 曲の情報, 28
- 曲の情報の追加, 28

ク

- グラフィック EQ, 14
- グループ バー, 42

ケ

現在のプレイリスト, 47

コ

コンパクト ディスク データベース (CDDDB), 26, 55

コンパクト モード, 22

シ

時間のストレッチ, 14

システムの必要条件, 4

ス

スキン, 23

ストリーミング, 8

セ

製品登録
電話, i

設定, 10

設定ウィザード, 10

ソ

ソート バー, 40

テ

テクニカル サポート, ii

データベースのクリーニング, 36

デフォルトのプレーヤー、設定, 52

ト

登録アシスタンス, i

特徴, 4

トランスコード, 67

自動トランスコード, 67

トランスポート バー, 13

ハ

パネル、カスタマイズ, 20

ヒ

ビデオ、CD からの再生, 55

ビューとプレイリストのロック, 35

表示パネル, 18

フ

ファイルの種類, 8

ファイルの名前の自動変更, 30

フィルター バー, 43

フィールド チューザー, 37-40

フォルダ, 72

プレイ コントローラ, 12-17

グラフィック EQ, 14

現在のプレイリスト, 12

時間のストレッチ, 14

ステータス バー, 12

ツールバー, 12

トランスポート バー, 13

ボリューム, 17

リバーブ, 16

プレイリスト、カスタム, 33-35

プレイリストのインポート, 35

プレイリストを作成する, 34

ホ

ポータブル プレーヤー, 67-73

管理, 72

自動トランスコードの設定, 67

ミュージックのダウンロード, 68

ポータブル プレーヤーの管理, 72

ポータブル プレーヤーのメモリ モジュールの初期化, 73

ポータブル プレーヤーへのミュージックのダウンロード, 68
CD から, 70
メディア ライブラリから, 68

≡

ミュージック
整理, 25
ポータブル プレーヤーへのダウンロード, 68
焼き付け, 61
リッピング, 57

△

無損失オーディオ, 8

メ

メイン ウィンドウ, 11-23
表示, 18
プレイ コントローラ, 12
メディア マネージャ, 19

メディア
再生, 47
整理, 25
評価, 31
ポータブル プレーヤーへのダウンロード, 68
焼き付け, 61
リッピング, 57

メディアの検索, 50

メディアの再生, 47-55

メディアの整理, 25

メディアの評価, 31

メディア ファイル, 8

メディア マネージャ パネル, 19

メディア ライブラリ, 25

ヤ

焼き付けリスト、ラベルへのエクスポート, 65

ラ

ラジオ, 55

ランダム再生, 47

リ

リバーブ, 16

レ

レイアウト, 21

削除, 22

保存, 21

連続再生, 48

